

平成30年度 主要施策説明書

町が実施した 仕事の成果

福井県美浜町

◆◆◆ はじめに ◆◆◆

平成30年度において、町では住民の皆さんの生活や福祉の向上、町や人を元気にするためにさまざまな施策を実行いたしましたが、それに伴い支出した金額は、一般会計で 86億2,125万7千円、各特別会計（上水道事業会計除く。）を含めると総額で 124億3,457万円 となりました。

町税を含む多くの財源が、どのように使われ、どのような成果を上げているかを御理解いただくために、次の基準により主要な事務事業を選定し、その概要や成果、主な経費や財源などをわかりやすく記載いたしました。

〈選定基準〉

- ① 決算額が 100万円以上 の一般経費以外の事務事業
- ② 500万円以上 の支出があった負担金、補助金及び交付金

※ 選定事業数 209事業（一般会計<職員給与等除く>）
事業費総額 53億1,491万円（一般会計）

1 総務費

		ページ
1	公共交通運行事業	1
2	路線バス運行維持事業	
3	広報事業	
4	庁舎改修事業	2
5	庁内情報セキュリティ強化対策事業	
6	公共交通機関利用促進事業	
7	美浜ふるさと納税推進事業	
8	がんばる美浜人応援事業	3
9	コミュニティデザイン「創絆集」造応援隊事業	
10	園芸拠点施設整備事業	
11	国際交流事業	
12	エネルギー環境教育体験館運営事業	4
13	地域主導型再生可能エネルギー利用促進 調査事業	
14	公共用地等太陽光発電設備整備事業	
15	健康楽膳拠点施設運営事業	
16	広報・調査等交付金事業	5
17	音声告知放送等管理事業	
18	防犯灯LED化推進事業	
19	防犯用街路灯維持事業	
20	総合賠償責任保険	6
21	福井国体推進事業	
22	福井国体花いっぱい推進事業	
23	美し美浜「インバウンド」雇用創出 プロジェクト事業	

24	地域ブランディング事業	ページ 7
25	移住・定住促進事業		
26	戸籍・住民基本台帳システム運用事業		

2 民生費

			ページ
1	美浜町社会福祉協議会運営費補助金	8
2	身体障害者更生医療給付事業		
3	心身障害者（児）医療無料化対策事業		
4	地域生活支援事業	9
5	補装具給付事業		
6	新たな出会い応援事業		
7	サービス利用計画作成事業		
8	障害児福祉サービス給付事業	10
9	障害者介護給付事業		
10	障害者訓練等給付事業		
11	福祉支援センターあいばる管理運営事業		
12	身体障害者療養介護医療給付事業	11
13	隣保館運営事業（文化会館）		
14	隣保館運営事業（小倉会館）		
15	隣保館改修事業		
16	保健福祉センター大規模改修事業	12
17	保健福祉センター管理運営事業		
18	子ども医療費助成事業		
19	すみずみ子育てサポート事業		
20	病児デイケア促進事業	13
21	わくわくキッズプログラム事業		
22	児童虐待防止対策事業		

	ページ
23 児童手当支給事業	13
24 母子家庭等医療費助成事業	14
25 コミュニティ助成事業	
26 子育て支援センター運営事業	
27 保育園維持管理事業	
28 生きがい活動支援通所事業	15
29 緊急通報体制等整備事業	
30 家族介護用品支給事業	
31 老人クラブ活動等社会活動促進事業	
32 老人保護措置事業	16
33 敬老会助成事業	
34 丹生介護予防センター管理事業	
35 デイサービスセンター改修事業	
36 長寿健康審査事業	17
37 後期高齢者医療広域連合負担金	

3 衛生費

	ページ
1 公立小浜病院組合負担金	18
2 母子保健事業	
3 妊婦健康診査事業	
4 在宅当番医制事業	19
5 健康づくり推進事業	
6 健康みはま21推進強化事業	
7 美しみはま虹彩食推進事業	
8 楽膳の里 運動推進事業	20
9 感染予防事業	
10 健康診査事業	

11	美浜・三方環境衛生組合負担金	・・・・・・・・・・	ページ 20
12	海岸漂着物撤去処分事業	・・・・・・・・・・	21

4 労働費

1	シルバー人材センター運営費補助金	・・・・・・・・・・	ページ 22
---	------------------	------------	-----------

5 農林水産業費

1	機構集積支援事業	・・・・・・・・・・	ページ 23
2	美浜・三方環境衛生組合堆肥化施設費負担金		
3	収益性の高い水田農業経営確立支援事業		
4	有害鳥獣対策事業	・・・・・・・・・・	24
5	中山間直接支払事業		
6	みはまナビフェス事業		
7	多面的機能支払交付金事業		
8	地域農業サポート事業	・・・・・・・・・・	25
9	水田農業構造改革対策事業		
10	環境保全型農業支援事業		
11	園芸産地総合支援事業		
12	農業基本計画推進事業	・・・・・・・・・・	26
13	大規模園芸ハウス整備事業		
14	いきいき農業サポートプラン推進事業		
15	新規就農者支援事業		
16	緑のふるさと協力隊受入事業	・・・・・・・・・・	27
17	美浜おみや開拓事業		
18	バイオマス資源利用可能性調査事業		

	ページ
19 中山間集落農業支援事業	27
20 ゆうあいひろば管理事業	28
21 若狭牛・高能力乳牛導入支援事業	
22 地域水利施設活用事業（県営造成施設）	
23 県単小規模土地改良事業	
24 町単小規模土地改良事業	29
25 中山間地域総合整備事業（一般型）	
26 農業基盤整備促進事業	
27 基幹水利施設ストックマネジメント事業	
28 町営土地改良事業	30
29 中山間地域広域営農組織参入基盤整備事業	
30 丹生地区農業用施設改修事業	
31 菅浜地区農業用施設改修事業	
32 松くい虫被害特別対策事業	31
33 松くい虫被害総合対策事業	
34 町行造林保育事業	
35 森林整備地域活動支援交付金事業	
36 美しい森林景観再生事業	32
37 間伐材利用搬出促進事業	
38 県単林道事業	
39 林道維持事業	
40 町単小規模荒廃地治山事業	33
41 林道橋梁点検事業	
42 浅海増殖事業	
43 内水面漁業振興事業	
44 魚礁機能回復事業	34
45 美浜鰯路開拓事業	
46 発酵熟成ブランド推進事業	
47 定置漁業・底曳網漁業振興対策事業	

		ページ
48	水産振興施設整備事業	35
49	県単漁港修築事業	
50	町単漁港整備事業	

6 商工費

		ページ
1	企業誘致促進事業	36
2	商工団体育成事業補助金	
3	源泉給湯施設管理事業	
4	はあとふる体験推進事業	37
5	美浜町観光協会等育成事業補助金	
6	レークセンター管理事業	
7	若狭美浜観光物産展事業	
8	若狭美浜観光PR事業	38
9	観光センター管理事業	
10	三方五湖ゾーン整備事業	
11	敦賀半島西海岸ゾーン整備事業	
12	民宿等活性化事業	39

7 土木費

		ページ
1	多世帯同居・近居住まい支援事業	40
2	空家等対策事業	
3	道路維持事業	
4	交通安全施設整備事業	41
5	県営道路改良事業	
6	町道日向線道路改良事業	

	ページ
7 町道郷市線道路改良事業	41
8 橋梁長寿命化修繕事業	42
9 町道久々子・金山線道路改良事業	
10 町道佐柿・郷市線道路改良事業	
11 町道太田・上野線道路改良事業	
12 町道駅前線道路改良事業	43
13 町道小倉山線道路改良事業	
14 除雪車購入事業	
15 河川整備事業	
16 県営砂防事業	44
17 県単急傾斜地崩壊対策事業	
18 屋外広告物景観改善支援事業	
19 美浜町スマートコンパクトシティ魅力 創造拠点化事業	
20 観光看板整備事業	45
21 地籍調査事業	
22 町営住宅改修事業	

8 消 防 費

	ページ
1 敦賀美方消防組合負担金	46
2 防災行政無線整備事業	
3 Jアラート設備更新事業	
4 防災行政無線等維持管理事業	47

9 教育費

1	高等学校等生徒通学費助成事業	48
2	エネルギー環境教育推進事業		
3	学校ICT環境整備事業		
4	学校ICT教育推進事業	49
5	眠育・不登校対策事業		
6	小学校英語活動推進事業		
7	学校プール管理事業		
8	ホームステイ事業	50
9	幼稚園施設型給付費負担金		
10	みはまナビフェス事業(文化部門)		
11	人権教育推進事業		
12	人権教育指導研修委託事業	51
13	放課後児童クラブ事業		
14	生涯学習センター管理事業		
15	なびあす文化事業		
16	埋蔵文化財緊急調査事業	52
17	国吉城址史跡調査及び活用事業		
18	若狭国吉城歴史資料館運営事業		
19	歴史資料保存管理事業		
20	歴史文化館管理事業	53
21	歴史文化館活用事業		
22	興道寺廃寺保存活用事業		
23	地区公民館施設整備事業		
24	図書館情報システム化事業	54
25	町民レガッタ事業		
26	美浜・五木ひろしまラソン開催事業		
27	スポーツ拠点づくり自立促進事業		

	ページ
28 町民総参加体力づくり推進事業	55
29 美浜・五木ひろしまラソン記念事業	
30 体育センター管理事業	
31 ふれあい広場管理事業	
32 西郷健康ひろば管理事業	56
33 総合運動公園管理事業	
34 東地区プール管理事業	
35 総合運動公園改修事業	
36 福井県立艇庫維持管理事業	57
37 給食センター管理運営事業	
38 給食センター施設設備等更新事業	

10 公債費

	ページ
1 公債費	58

11 災害復旧費

	ページ
1 道路橋梁災害復旧事業	59
2 河川災害復旧事業	
3 農業用施設災害復旧事業	
4 農業用施設災害復旧事業	60
5 農地災害復旧事業	
6 林道施設災害復旧事業	

12 職員の給与等

1	職員の給与等	ページ
	61

13 その他特別会計

診療所事業特別会計

1	診療所事業	ページ
	62

国民健康保険事業特別会計

1	国民健康保険事業	ページ
	63

後期高齢者医療事業特別会計

1	後期高齢者医療広域連合納付金	ページ
	63

介護保険事業特別会計

1	保険給付費	ページ
	64
2	地域支援事業費	
3	介護予防支援事業	

簡易水道事業特別会計

		ページ
1	東部簡易水道建設改良事業	65
2	菅浜簡易水道建設改良事業	
3	上水道統合準備事業	
4	上水道統合整備事業	66

集落排水処理事業特別会計

		ページ
1	農業集落排水事業	66
2	農山漁村地域整備交付金事業	67

公共下水道事業特別会計

		ページ
1	公共下水道事業	67
2	社会資本整備総合交付金事業	68

産業団地事業特別会計

		ページ
1	産業団地整備事業	68

住宅団地事業特別会計

		ページ
1	住宅団地整備事業	69
2	住宅分譲促進事業	

道路用地取得事業特別会計

1	道路用地取得事業	ページ 70
---	----------	-------	-----------

上水道事業会計

1	上水道事業（配水管工事）	ページ 70
---	--------------	-------	-----------

1 総務費

1 選定事業数 26 事業

2 事業費合計 6億6,092 万円

3 決算状況（比較増減額）

本年度	19億3,772 万円
前年度	20億3,414 万円
比較	△ 9,642 万円

公共交通運行事業	3,206 万円
----------	----------

【総務管理費】

担当課：住民環境課

コミュニティバスを3路線（丹生線・日向線・新庄線）で運行しました。（平成27年度から予約方式を導入しています）

<便数>

丹生線 1日 10便（定期便5便、予約便5便）
日向線 1日 12便（定期便5便、予約便7便）
新庄線 1日 12便（定期便5便、予約便7便）

<平成30年度利用状況>

丹生線 4,682人
（定期便 3,064人、予約便1,618人）
日向線 5,077人
（定期便 3,470人、予約便1,607人）
新庄線 3,058人
（定期便 2,131人、予約便 927人）
合計12,817人 （定期便8,665人、予約便4,152人）

<主な経費>

公共交通運行業務委託料 3,147 万円
印刷製本費 37 万円
コミュニティバス停留所標識購入費 20 万円
消耗品費 1 万円
土地借上料 1 万円

<主な財源>

諸収入（嶺南地域活性化推進事業補助金） 1,824 万円
県支出金（生活バス路線維持対策事業補助金） 825 万円
使用料（公共交通利用料） 206 万円
一般財源（町税等） 351 万円

路線バス運行維持事業

869 万円

【総務管理費】

担当課：住民環境課

公共交通機関の維持のため、町内の福祉バス路線（若狭線・菅浜線）について、経常経費から運営収入と国、県からの補助を除いた額を敦賀市と美浜町で負担しました。

《平成30年度負担金》
負担金額 8,693千円
内訳 若狭線 3,161千円
菅浜線 5,532千円
《実績》
H27 4,922千円
H28 3,158千円
H29 7,553千円

<主な経費>

路線バス運行維持負担金 869 万円

<主な財源>

一般財源（町税等） 869 万円

広報事業

319 万円

【総務管理費】

担当課：まちづくり推進課

「広報ひまはま」を毎月発行し、町の事業や方針等を適時かつ広く町民に周知して、行政に対する理解と信頼を高めました。

- ・毎月 4,000部
- ・24頁/月平均
- ・全頁カラー刷り
- ・編集方式 DTP方式
（担当職員が印刷データをすべて作成）

<主な経費>

印刷製本費 282 万円
公用車検手数料 7 万円
記念品 7 万円
修繕料 6 万円
ソフトウェア更新手数料 4 万円
消耗品費 4 万円
燃料費 4 万円

<主な財源>

県支出金（広報・調査等交付金） 11 万円
一般財源（町税等） 308 万円

庁舎改修事業	1,407 万円
---------------	--------------------

【総務管理費】 担当課：総務課

庁舎の空調設備等の改修工事に伴う実施設計を行いました。

- 美浜町役場空調設備等改修工事実施設計業務
- 平成30年度美浜町役場空調設備等改修事業にかかるカーボン・マネジメント強化事業補助金申請書作成支援業務
- 美浜町役場空調設備等改修工事単価入替業務

＜主な経費＞

空調設備等改修工事実施設計業務委託料	1,394 万円
設計単価情報データ使用料	13 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等）	1,407 万円
-----------	----------

庁内情報セキュリティ強化対策事業	1,082 万円
-------------------------	--------------------

【総務管理費】 担当課：総務課

庁内システムの情報セキュリティ強化対策を行いました。

- 「福井県情報セキュリティクラウド」利用料
- 情報セキュリティ強化クラウド型サービス利用料
- 基幹システム専用ノートパソコン式の貸借
- 情報系資産管理システムクラウドサービス利用料
- 基幹システム専用プリンター式の貸借

＜主な経費＞

インターネット環境クラウドサービス利用料	476 万円
パソコン/借上料	179 万円
情報系資産管理システムクラウドサービス利用料	174 万円
印刷機借上料	76 万円
福井県情報セキュリティクラウド負担金	68 万円
基幹システムネットワーク強化システム保守料	56 万円
電子計算機器保守料	28 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等）	1,082 万円
-----------	----------

公共交通機関利用促進事業	157 万円
---------------------	------------------

【総務管理費】 担当課：まちづくり推進課

JR小浜線の利用促進を目的に、回数券購入者やシニア等に対してJR切符購入費の一部を助成するとともに、広報・啓発事業の一環として敦賀駅に啓発看板を設置しました。

（一部助成実績）

- ・回数券助成
22件（13,200円）
- ・団体助成（団体旅行・学生団体等）
13件（136,990円）
- ・シニア利用助成
815件（599,650円）
- ・夏休み親子旅行助成
17件（138,800円）

＜主な経費＞

小浜線利用促進事業実施補助金	89 万円
誘客看板設置及び管理業務委託料	51 万円
東美浜駅トイレ清掃業務委託料	7 万円
消耗品費	5 万円
修繕料	2 万円
下水道使用料	2 万円
光熱水費	1 万円

＜主な財源＞

諸収入（公共交通機関利用促進事業補助金）	150 万円
一般財源（町税等）	7 万円

美浜ふるさと納税推進事業	8,732 万円
---------------------	--------------------

【総務管理費】 担当課：産業振興課

ふるさと納税のお礼品として美浜の特産品を寄附者にお届けすることにより、美浜の魅力を全国にPRし、町内産業の振興にも寄与することができました。

- ・寄附件数 12,204件
- ・寄附額 171,355,000円

＜主な経費＞

ふるさと納税寄附者謝礼	6,201 万円
ふるさと納税一括代行サービス委託料	2,336 万円
臨時雇賃金	114 万円
印刷製本費	45 万円
郵便料	18 万円

＜主な財源＞

諸収入（お礼品配送ダンボール・シール購入負担金）	19 万円
一般財源（町税等）	8,713 万円

がんばる美浜人応援事業	160 万円
--------------------	------------------

【総務管理費】 担当課： まちづくり推進課

町の活性化に繋がる地域活動等を自主的かつ自立的に行う団体を支援しました。

- 補助額 補助対象経費の5分の4以内の額
(限度額 40万円/団体)
- 4 団体に補助

＜主な経費＞
がんばる美浜人応援事業補助金 157 万円
審査委員謝礼 3 万円

＜主な財源＞
ふるさと応援基金繰入金 157 万円
一般財源（町税等） 3 万円

コミュニティデザイン 「創絆集」造応援隊事業	600 万円
-----------------------------------	------------------

【総務管理費】 担当課： まちづくり推進課

活力ある地域社会づくりのため、集落や各種団体、NPO等、多様な主体が地域における様々な課題に取り組めるよう、自立的な地域運営の仕組みづくりを支援するための取り組みを実施しました。

（事業内容）

- 活動団体や集落、役場職員を対象に、地域の課題やニーズを把握するためのヒアリング等を実施
- 空き家や廃校の利活用等地域の課題解決のための活動をサポート
- 集落における活動に係る展開をサポート

＜主な経費＞
コミュニティデザインproject 600 万円
『創絆集』造応援隊業務委託料

＜主な財源＞
一般財源（町税等） 600 万円

園芸拠点施設整備事業	8,965 万円
-------------------	--------------------

【総務管理費】 担当課： 観光戦略課

県と連携してタマ子地区に整備を進めている園芸拠点に、食による健康づくりを一層推進するためのレストラン及び直売所を備えた美浜町健康楽膳拠点施設「こるぼ」を整備しました。

（構造）木造平屋建て
（建築面積）500㎡
（延床面積）497㎡
（竣工）平成30年8月31日

＜主な経費＞
建築工事費 7,780 万円
建築工事監理業務委託料 745 万円
施設備品購入費 361 万円

＜主な財源＞
国庫支出金（農山漁村振興整備交付金） 4,230 万円
地方債 3,170 万円
一般財源（町税等） 1,565 万円

国際交流事業	1,039 万円
---------------	--------------------

【総務管理費】 担当課： まちづくり推進課

台湾新北市石門区との姉妹都市提携30周年記念事業として、町関係者や過去にホームステイ事業に参加した町民等が訪台し、「姉妹都市提携30周年記念式典」及び「祝賀会」に出席しました。

＜主な経費＞
姉妹都市提携30周年記念事業委託料 726 万円
普通旅費 139 万円
費用弁償 108 万円
消耗品費 47 万円
記念事業演出謝礼 10 万円
印刷製本費 6 万円
通訳料 2 万円

＜主な財源＞
姉妹都市提携30周年記念事業参加者負担金 114 万円
一般財源（町税等） 925 万円

エネルギー環境教育体験館 運営事業	6,624 万円
------------------------------	--------------------

【総務管理費】 担当課：エネルギー政策課

○美浜町エネルギー環境教育体験館年間維持管理費	
○イベント、講座開催費	
<ul style="list-style-type: none"> ・きいばすフェスタ ・サイエンスカフェ ・クリスマスサイエンスキャンプ ・ロボットプログラミング講座 ・エネルギー定期講座 ・バイオマス活用講座 	
○平成30年度来館者数 29,163人 (H29年度 18,870人)	

<主な経費>	
イベント開催業務委託料	2,088 万円
施設案内・体験用アプリ制作業務委託料	1,509 万円
臨時雇費金	781 万円
各種施設管理業務委託料	748 万円
消耗品費	280 万円
光熱水費	230 万円
植栽管理工費	119 万円

<主な財源>	
国庫支出金（エネルギー構造高度化・ 転換理解促進事業補助金）	3,777 万円
繰入金（高速炉研究開発推進基金） 使用料（入館料等）	2,400 万円 183 万円
財産収入（高速炉研究開発推進基金利子）	116 万円
諸収入（太陽光発電余剰電力売電金等）	48 万円
一般財源（町税等）	100 万円

公共用地等太陽光発電設備 整備事業	2,857 万円
------------------------------	--------------------

【総務管理費】 担当課：美浜創生戦略課
エネルギー政策課

企業誘致における進出企業への電力供給による売電収入を 基に新たな企業誘致施策を展開するため、若狭美浜インター 産業団地の調整池に太陽光発電施設の導入を計画しており、 平成30年度は、事業実施に向けた太陽光発電施設整備に係 る実施設計と運営計画を策定しました。 また、公共施設（庁舎、浄化センター、美浜西小学校、美 浜中央小学校）に太陽光発電施設を整備することによる電気 代削減費を活用した企業誘致施策を展開するため、同施設へ の太陽光発電設備工事実施設計を行いました。	
--	--

<主な経費>	
産業団地太陽光発電設備整備工事 実施設計業務委託料	1,585 万円
公共施設太陽光発電設備整備工事 実施設計業務委託料	1,272 万円

<主な財源>	
国庫支出金（エネルギー構造高度化・ 転換理解促進事業補助金）	2,857 万円

地域主導型再生可能 エネルギー利用促進調査事業	2,488 万円
------------------------------------	--------------------

【総務管理費】 担当課：エネルギー政策課

美浜町エネルギービジョン事業化計画に基づき、再生可能 エネルギーを活用した地域課題解決等、地域の自立を目的と した地域主体型のモデル事業を立案するとともに、地域で不 足するノウハウ等の支援内容を調査し、他の地域への波及を 踏まえた町全体としての支援組織のあり方について検討調査 を実施しました。 平成30年度は、モデル地区として公募により2地区（上 野区、菅浜区）で実施しました。	
---	--

<主な経費>	
地域主導型再生可能エネルギー利用促進 調査業務委託料	2,484 万円
調査業務委託料	万円
普通旅費等	4 万円

<主な財源>	
国庫支出金（エネルギー構造高度化・ 転換理解促進事業補助金）	2,484 万円
一般財源（町税等）	4 万円

健康薬膳拠点施設運営事業	346 万円
---------------------	------------------

【総務管理費】 担当課：観光戦略課

平成30年9月にプレオープンした健康薬膳拠点施設運営 事業「こるば」を安全かつ快適に利用するための管理・運営 を行いました。	
--	--

<主な経費>	
健康情報発信支援業務委託料	84 万円
情報発信用備品購入費	79 万円
施設運営業務委託料	65 万円
光熱水費	38 万円
消耗品費	21 万円
機械警備業務委託料	14 万円
燃料費	9 万円

<主な財源>	
諸収入（自動販売機電気料金・ 設置料金）	6 万円
諸収入（試食会負担金）	1 万円
一般財源（町税等）	339 万円

広報・調査等交付金事業	1,242 万円
--------------------	-----------------

【総務管理費】 担当課： エネルギー政策課

原子力発電に関する知識普及のための広報事業及び原子力発電施設が住民生活に及ぼす影響調査並びにその調査に関する連絡調整を実施しました。

<主な経費>	
印刷製本費	189 万円
土地借上料	150 万円
普通旅費	132 万円
研修旅費	130 万円
費用弁償	112 万円
原子力環境安全監視委員報酬	79 万円
福井原子力センター運営費負担金	75 万円
<主な財源>	
県支出金（広報・調査等交付金）	1,035 万円
県支出金（土地使用負担金）	150 万円
一般財源（町税等）	57 万円

音声告知放送等管理事業	244 万円
--------------------	---------------

【総務管理費】 担当課： まちづくり推進課

美方ケーブルネットワーク㈱に、本町域のCATV施設等の保守管理を委託し、音声告知放送や行政チャンネル等の適正な機器管理を行いました。

【主な事業内容】

- ・音声告知放送、行政チャンネル等管理業務委託
- ・ホームページ維持管理負担金
- ・携帯電話不感地域解消用光ケーブル管理業務委託

<主な経費>	
音声告知放送・行政チャンネル管理業務委託料	219 万円
ホームページ維持管理負担金	16 万円
携帯電話光ケーブル管理業務委託料	9 万円
<主な財源>	
財産収入（光ケーブル賃付料）	9 万円
一般財源（町税等）	235 万円

防犯灯LED化推進事業	182 万円
--------------------	---------------

【総務管理費】 担当課： 住民環境課

地球温暖化防止への取り組みと、区が管理する防犯灯の維持管理費の軽減を図るため、蛍光灯等の防犯灯からLED防犯灯への取替費用の一部を補助しました。

補助対象： 区、自治会
 補助対象経費： LED防犯灯に取替に要する費用
 補助割合： 補助対象経費の3分の2以内で
 上限2万円（1灯当たり）

【実績】	実施地区数	取替数
平成28年度	13区	156灯
平成29年度	22区	153灯
平成30年度	22区	144灯
※実施済数659灯（42.2%）／全体数1,561灯		

<主な経費>	
防犯灯取替事業補助金	182 万円
<主な財源>	
一般財源（町税等）	182 万円

防犯用街路灯維持事業	1,285 万円
-------------------	-----------------

【総務管理費】 担当課： 住民環境課

安心で安全な通学・通勤、交通事故や犯罪の未然防止等、住民が安心して生活できる生活環境を確保するために防犯灯の新設、修繕等を行いました。

【平成30年度防犯街路灯ナリムアップ取替工事】

- ①県道佐田竹波教賢線（佐田～水晶浜）：ﾌﾗｯｸﾞ取替124箇所
- ②県道佐田竹波教賢線（水晶浜～白木）：ﾌﾗｯｸﾞ取替69箇所

<主な経費>	
光熱水費	682 万円
防犯用街路灯取替工事費	480 万円
修繕料	78 万円
防犯用街路灯設置工事費	45 万円
<主な財源>	
国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	970 万円
一般財源（町税等）	315 万円

総合賠償責任保険	152 万円
-----------------	---------------

【総務管理費】 担当課：住民環境課

町が所有、使用、管理する施設の瑕疵及び町の業務遂行上の過失に起因する事故について賠償することを目的とした総合賠償補償保険と、町が主催する行事や自治会活動中（区の祭礼、運動会、地域清掃活動等）に、偶然起こった事故により参加者（町民）がけがをしたり、死亡した場合に備えた住民活動災害補償保険に加入しました。

（平成30年度保険金支払実績）
総合賠償補償保険 3件 828,883円
住民活動災害補償保険 5件 819,700円

＜主な経費＞

総合賠償責任保険料 89万円
住民活動災害補償保険料 63万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等） 152万円

福井国体推進事業	1億8,635 万円
-----------------	-------------------

【総務管理費】 担当課：美浜創生戦略課

昭和43年に開催された第23回国民体育大会から50年ぶり2巡目となる「第73回福井しあわせ元気国体」「第18回全国障害者スポーツ大会」における美浜町開催競技を平成30年9月29日～10月15日にわたって行いました。

- ◆美浜町開催競技
 - ・国体 ポート競技、軟式野球競技（正式競技）
 - ・障害者 ゲートボール（オープン競技）
- ◆開催期間
 - ・ポート競技 9月30日～10月3日
 - ・軟式野球競技 10月5日～8日
 - ・障害者 10月14日
 - ・デモスポ 8月5日（0-17G 11J メジャー）

＜主な経費＞

競技会場設営業務委託料 8,694万円
「福井しあわせ元気」国体・障害者スポーツ大会実行委員会補助金 2,670万円
バス借上料 2,270万円
レガッタ観覧席設置工事費 1,793万円
国体競技用備品購入費 608万円
バス運行管理等業務委託料 562万円

＜主な財源＞

県支出金（福井しあわせ元気国体会場都市町運営交付金） 7,542万円
国庫支出金（電源立地地域対策交付金） 1,700万円
県支出金（福井しあわせ元気国体・福井しあわせ元気大会融合推進事業補助金） 7万円
一般財源（町税等） 9,386万円

福井国体花いっぱい推進事業	871 万円
----------------------	---------------

【総務管理費】 担当課：美浜創生戦略課

福井しあわせ元気国体・障害者スポーツ大会の成功に向け、「町民総活躍花いっぱい運動」として、花によるおもてなしを推進し、町内の機運醸成を図りました。

- ◆事業概要
 - ・コスモスの播種イベントの開催
 - ・会場周辺、町内各所に設置した花の育成管理
 - ・花づくり団体への花苗配布（春・秋）
 - ・コスモスの種購入支援

＜主な経費＞

福井国体実行委員会補助金 811万円
消耗品費 51万円
土地借上料 9万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等） 871万円

美し美浜「インバウンド」雇用創出プロジェクト事業	1,533 万円
---------------------------------	-----------------

【総務管理費】 担当課：観光戦略課

台湾等からのインバウンド観光客の誘致を促進するため、以下の事業を実施しました。

- 美し美浜もてなしプロジェクト業務
 - ・もてなしプロジェクトワークショップの開催
 - ・タロイド紙の制作（10,000部×2回）
 - ・プロモーションビデオの台湾上映（台北駅：H30.7.20～8.19）
- 美し美浜講演会等開催業務（H30.10.18～10.23）
- 映画「サクラサク」台湾向けプロモーション業務（繁体字幕版の制作等）
- 台湾トップセールス（H30.8.3～8.7）

＜主な経費＞

美し美浜もてなしプロジェクト業務委託料 796万円
映画「サクラサク」台湾向けプロモーション業務委託料 351万円
美し美浜講演会等開催業務委託料 150万円
普通旅費 145万円
会場借上料 25万円
消耗品費 19万円

＜主な財源＞

国庫支出金（地方創生推進交付金） 428万円
一般財源（町税等） 1,105万円

地域ブランディング事業	980 万円
--------------------	------------------

【総務管理費】 担当課： 美浜創生戦略課
観光戦略課

外部からの旗振り役を誘致し、地域づくり、産業支援の推進を図るとともに、新たな旗振り役の目を通した情報発信を行い、若い世代に共感を生む地域ブランディングの取り組みを実施しました。
また、町内における空家増加を踏まえ、空家の減少対策と流通促進を目的に「美浜町空家マッチングツアー」を実施しました。

- ◆事業内容
- ・地域ブランディングプログラム及びインバウンド受入体制の構築
 - ・Web及び外国人による情報発信
 - ・空家見学ツアーの実施（7月15日、11月4日、3月23日）

<主な経費>

地域ブランディング業務委託料 864 万円
移住・定住促進空家見学ツアー委託料 116 万円

<主な財源>

国庫支出金（地方創生推進交付金） 490 万円
県支出金（空家見学ツアー事業補助金） 20 万円
一般財源（町税等） 470 万円

移住・定住促進事業	541 万円
------------------	------------------

【総務管理費】 担当課： 美浜創生戦略課

人口減少に歯止めをかけることを目的に、関係人口の拡大施策として、著名なクリエイターを招聘し、情報発信を行いました。
また、町の次代を担う若者等の流出対策として、若者夫婦世帯等を対象にした民間賃貸住宅家賃の補助制度の運用等を行いました。

- ◆事業内容
- ・クリエイターinレジデンス事業実施運営委託業務
 - ・移住定住促進パンフレット印刷製本業務
 - ・若者夫婦世帯等定住促進家賃補助金

<主な経費>

クリエイターインレジデンス事業実施運営業務委託料 462 万円
印刷製本費 50 万円
若者夫婦世帯等定住促進家賃補助金 23 万円
普通旅費 6 万円

<主な財源>

国庫支出金（地方創生推進交付金） 209 万円
諸収入（都市人材による地域貢献促進事業委託金） 94 万円
一般財源（町税等） 238 万円

戸籍・住民基本台帳システム運用事業	1,576 万円
--------------------------	--------------------

【戸籍住民基本台帳費】 担当課： 住民環境課

戸籍及び住民基本台帳を正しく記載・運用し、安定した住民サービスを図りました。

- ・制度改正（旧姓併記）によるシステム改修
- ・住民基本台帳ネットワークシステム、戸籍総合システムの機器更改
- ・通知カード、個人番号カード関連事務に係る委任（地方公共団体情報システム機構）

<主な経費>

住基制度改正対応システム改修業務委託料 506 万円
戸籍総合システム借上料 471 万円
戸籍総合システム保守料 154 万円
住民基本台帳ネットワークシステム借上料 130 万円
住民基本台帳ネットワークシステム機器保守料 128 万円
個人番号カード交付事業交付金 76 万円
消耗品費 39 万円

<主な財源>

国庫支出金（社会保障・税番号制度システム整備費補助金） 506 万円
国庫支出金（拠出年金事務委託金） 92 万円
国庫支出金（個人番号カード交付事業・中長期在留者住所届出等事務） 73 万円
証明手数料等 474 万円
一般財源等 431 万円

2 民生費

1 選定事業数 37 事業

2 事業費合計 12億1,160 万円

3 決算状況（比較増減額）

本年度	16億9,105 万円
前年度	14億3,177 万円
比較	2億5,928 万円

美浜町社会福祉協議会
運営費補助金

2,020 万円

【社会福祉費】

担当課：福祉課

制度や行政がカバーできない多様な福祉ニーズを充足させるための地域福祉活動や法人運営のために、美浜町社会福祉協議会の運営費を支援しました。これにより、住み慣れた集落での支え合いや生きがいづくり、仲間づくりを推進し、要福祉ニーズ者等のサポートを図りました。
また、美浜町民生児童委員協議会事務局の事務費を補助することで、民事協の円滑な運営を図りました。

＜主な経費＞

町社協運営費補助 2,000 万円
民児協事務費補助金 20 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等） 2,020 万円

身体障害者更生医療給付事業

803 万円

【社会福祉費】

担当課：福祉課

障害を軽くし、生活しやすくするための治療にかかる医療費の一部を公費で負担することで、身体障害者の医療費負担の軽減を図りました。

（給付実績）21人

- ・じん臓機能障害（人工透析療法15人、免疫療法3名）
- ・心臓機能障害（ペースメーカー埋込術3人）

＜主な経費＞

身体障害者更生医療費負担金 802 万円
身体障害者更生医療給付事業委託料 1 万円

＜主な財源＞

県支出金（身体障害者更生医療給付事業負担金） 656 万円
一般財源（町税等） 147 万円

心身障害者（児）医療無料化
対策事業

6,989 万円

【社会福祉費】

担当課：福祉課

心身障害者（児）に対し、適正な医療の確保と心身の健康保持を図るため、医療費の一部を助成しました。

- 対象者 ・身体障害者手帳1～4級
・療育手帳 A1・A2・B1
・精神障害者保健福祉手帳1～2級所持者でかつ、自立支援医療受給者証の交付を受けた者
- 助成内容 医療費の自己負担額（保険適用分）全額
※身体障害者手帳の4級の場合は半額助成
※精神障害者の方は通院医療のみ助成

（助成対象者（実人数）579人（H31.3.31現在）

＜主な経費＞

心身障害者（児）医療費 6,734 万円
医療文書交付手数料 253 万円
印刷製本費 2 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（電源立地地域対策交付金） 3,620 万円
県支出金（心身障害者（児）医療費補助金） 2,983 万円
県支出金（心身障害者（児）医療文書交付手数料補助金） 92 万円
一般財源（町税等） 294 万円

地域生活支援事業	1,824 万円
-----------------	-----------------

【社会福祉費】 担当課：福祉課

障害者（児）が、自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、障害者（児）の有する能力や適正に応じた柔軟なサービスを提供しました。
○サービス内容と給付実績
・相談支援事業（94人） 相談や必要な援助の提供
・日常生活用具給付等事業（39人）
・自立生活支援用具等の日常生活用具を給付・貸与
・移動支援事業（12人）
・屋外での移動が困難な障害者等に対する外出支援
・地域活動支援センター事業（11人）
センターに違い、創作的・生産活動を行い、社会との交流促進等の便宜の供与
・日中一時支援事業（21人）
日中に施設・事業所での見守りや社会適応の訓練、預かりによる家族への就労等支援

＜主な経費＞

日中一時支援事業費	767 万円
相談支援業務委託料	659 万円
日常生活用具給付費	197 万円
地域活動支援センター事業費	57 万円
認定審査会委員報酬	51 万円
移動支援事業費	45 万円
障害支援区分認定調査手数料	18 万円

＜主な財源＞

県支出金（地域生活支援事業補助金）	497 万円
一般財源（町税等）	1,327 万円

補装具給付事業	323 万円
----------------	---------------

【社会福祉費】 担当課：福祉課

身体障害者（児）の日常生活や社会生活の向上を図ることを目的に、その失われた身体機能を補うための用具（補装具）の購入費及び修理費を支給しました。

(給付実績)
座位保持装置 2件
普通型車いす 6件
電動車いす 3件
補聴器 6件
下肢装具 2件

＜主な経費＞

補装具給付費	323 万円
--------	--------

＜主な財源＞

県支出金（補装具給付事業負担金）	174 万円
一般財源（町税等）	149 万円

新たな出会い応援事業	118 万円
-------------------	---------------

【社会福祉費】 担当課：福祉課

独身男女の出会いの機会となるイベントや講座等を実施しました。
①ライフデザインセミナーの開催：
（参加者数：美京中2年生82名、美方高校2年生25名、成人式64名）
②出会い・交流応援事業：出会いの機会となるイベント等の開催
（4回開催、延54名参加）
③結婚相談事業：結婚相談を実施する婦人福祉協議会の活動補助金
（補助実績：1団体、10万円）
④結婚祝い金交付事業：町の婚活事業により成婚した者に対する祝い
（交付実績：1組、3万円）
⑤ときめき出会いサポート事業：独身男女の出会いの機会となる
イベントや講座等を実施する団体等に対する経費補助
（補助実績：1団体5万円）

＜主な経費＞

魅力アップ講座委託料	74 万円
ライフデザインセミナー委託料	26 万円
結婚相談事業補助金	10 万円
出会い・交流応援事業補助金	5 万円
結婚祝い金事業補助金	3 万円

＜主な財源＞

県支出金（わがまち健康づくり応援事業補助金）	23 万円
一般財源（町税等）	95 万円

サービス利用計画作成事業	537 万円
---------------------	---------------

【社会福祉費】 担当課：福祉課

障害者（児）の自立した生活を支え、障害者（児）の抱える課題の解決や適切なサービスの利用に向けて、ケアマネジメントにより計画を作成し、その計画に基づきサービスの支給を決定しました。
サービス利用開始後は、サービスの利用状況や住環境、生活環境の変化に応じて一定期間ごとにモニタリングを行い、サービス等利用計画の見直し等を行いました。

(計画作成実績) 障害者：108名
障害児：18名

＜主な経費＞

サービス利用計画作成費負担金	537 万円
----------------	--------

＜主な財源＞

県支出金（サービス利用計画作成費負担金）	360 万円
一般財源（町税等）	177 万円

障害児福祉サービス給付事業	938 万円
----------------------	------------------

【社会福祉費】

担当課：福祉課

児童福祉法に基づき、障害児通所支援サービスに対する費用を給付しました。

○児童発達支援：障害のある就学前の児童を対象に日常生活の基本的な動作指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練等の実施

○放課後等デイサービス：障害のある児童が学校の授業終了後や休業日に通う療育機能・居場所機能を備えた支援

○保育所等訪問支援：専門員が障害児の利用する保育所等に訪問し、集団生活へ適応し継続するよう支援

＜サービス利用実績（実人数）＞

児童発達支援 8人、放課後等デイサービス 7人
保育所等訪問 9人

＜主な経費＞

障害児通所事業負担金 900 万円

＜主な財源＞

県支出金（障害児福祉サービス給付事業負担金） 742 万円

一般財源（町税等） 196 万円

障害者介護給付事業	1億8,733 万円
------------------	----------------------

【社会福祉費】

担当課：福祉課

「障害者総合支援法」に基づき、障害程度が一定以上の人に対して、生活上または療養上必要な介護サービスに係る費用を給付しました。

＜サービス利用実績（実人数）＞

①居宅介護 24人
②同行援護 3人
③療養介護 3人
④生活介護 46人
⑤短期入所 14人
⑥施設入所支援 25人

＜主な経費＞

生活介護事業負担金 1億1,048 万円

施設入所支援事業負担金 3,675 万円

居宅介護事業負担金 1,979 万円

療養介護事業負担金 921 万円

短期入所事業負担金 351 万円

同行援護事業負担金 280 万円

＜主な財源＞

県支出金（障害者介護給付事業負担金） 1億4,221 万円

一般財源（町税等） 4,512 万円

障害者訓練等給付事業	1億129 万円
-------------------	--------------------

【社会福祉費】

担当課：福祉課

「障害者総合支援法」に基づき、身体的または社会的なリハビリテーションや就労につながる支援サービスに係る費用を給付しました。

＜サービス利用実績（実人数）＞

①就労移行支援 3人
②就労継続支援A型（雇用型） 18人
③就労継続支援B型（非雇用型） 30人
④共同生活援助 16人

＜主な経費＞

就労継続支援B型事業負担金 4,768 万円

就労継続支援A型事業負担金 2,768 万円

共同生活援助事業負担金 2,453 万円

就労移行支援事業負担金 140 万円

＜主な財源＞

県支出金（障害者訓練等給付事業負担金） 7,597 万円

一般財源（町税等） 2,532 万円

福祉支援センターあいばる 管理運営事業	1,348 万円
--------------------------------	--------------------

【社会福祉費】

担当課：福祉課

発達支援の必要な児童等に対し、専門的な相談、指導及び療育を行うため、指定管理者制度により、福祉支援センターあいばるの管理運営を行いました。

○指定管理者：

特定非営利活動法人ヤングオールドほのぼの家族いまい

○指定管理期間：平成27年度～令和元年度（5年間）

○発達支援：児童発達支援（年間延26人）

保育所等訪問支援（年間延27人）、

放課後等デイサービス（年間延81人）

○生活支援：生活介護（年間延192人）

短期入所（年間延23人）

日中一時（年間延61人）

＜主な経費＞

指定管理料 1,161 万円

福祉支援センター改修工事費 183 万円

＜主な財源＞

繰入金（すくすく美浜っ子サポート基金） 700 万円

一般財源（町税等） 648 万円

身体障害者療養介護医療 給付事業	320 万円
-----------------------------	------------------

【社会福祉費】

担当課：福祉課

病院等の医療機関に長期入院中で医療と併せて常時介護を必要とする障害者に対して、機能訓練や療養上の管理、看護、医学的管理の下における介護、日常生活上の介助（食事、入浴、排せつ、着替えなど）等のサービスを提供しました。

○給付実績（実人数） 3名

＜主な経費＞

身体障害者療養介護医療費負担金 236 万円
身体障害者療養介護食事負担金 84 万円

＜主な財源＞

県支出金（身体障害者療養介護医療
給付事業負担金） 258 万円
一般財源（町税等） 62 万円

隣保館運営事業（文化会館）	608 万円
----------------------	------------------

【社会福祉費】

担当課：生涯学習課

生活環境等の安全向上を図る必要がある地域及びその周辺地域の住民の社会的、経済的、文化的改善向上を図るとともに、生活上の課題や様々な人権課題の速やかな解決を図りました。

- ・相談事業 職業相談 年12回 その他教育相談等 随時
- ・啓発・広報活動事業 文化会館たより発行（年5回）
- ・地域交流事業 健康増進教室、手作り教室等 年182回
- ・周辺地域巡回事業
「人権を考えるつどい」を開催（小倉会館と共催）
講師：大阪教育大学 土田光子氏

＜主な経費＞

嘱託職員報酬 230 万円
臨時雇賃金 116 万円
消耗品費 83 万円
光熱水費 61 万円
講師謝礼 21 万円
会館整備工事費 20 万円
隣保館運営委員報酬 17 万円

＜主な財源＞

県支出金（隣保館運営費補助金） 427 万円
使用料（隣保館使用料） 1 万円
一般財源（町税等） 180 万円

隣保館運営事業（小倉会館）	648 万円
----------------------	------------------

【社会福祉費】

担当課：生涯学習課

生活環境等の安全向上を図る必要がある地域及びその周辺地域の住民の社会的、経済的、文化的改善向上を図るとともに、生活上の課題や様々な人権課題の速やかな解決を図りました。

- ・相談事業 職業相談 年12回 その他教育相談等 随時
- ・啓発・広報活動事業
- ・三重県久居市視察研修受け入れ、企業訪問研修
- ・美浜町新着任教職員研修受け入れ
- ・地域交流事業 健康増進教室、太鼓教室等 年80回
- ・周辺地域巡回事業
「人権を考えるつどい」を開催（文化会館と共催）
講師：大阪教育大学 土田光子氏

＜主な経費＞

嘱託職員報酬 238 万円
臨時雇賃金 120 万円
消耗品費 68 万円
講師謝礼 64 万円
光熱水費 44 万円
会館整備工事費 26 万円
会館運営用備品購入費 22 万円

＜主な財源＞

県支出金（隣保館運営費補助金） 425 万円
使用料（隣保館使用料） 4 万円
一般財源（町税等） 219 万円

隣保館改修事業	3,538 万円
----------------	--------------------

【社会福祉費】

担当課：生涯学習課

文化会館を大規模改修し、雨漏りの改修、トイレの利用者への利便性の向上を図りました。
また、老朽化していた久保会館のエアコン取替工事を行うことにより快適性の改善を図りました。

- 文化会館
 - ・改修工事設計業務委託
 - ・改修工事（雨漏り修繕、外壁塗装、トイレ改修）
- 久保会館
 - ・エアコン取替工事

＜主な経費＞

隣保館改修工事費 3,239 万円
実施設計等業務委託料 299 万円

＜主な財源＞

県支出金（隣保館等施設整備費補助金） 1,779 万円
地方債 700 万円
国庫支出金（次世代育成支援対策施設整備交付金） 330 万円
県支出金（児童館整備費補助金） 330 万円
一般財源（町税等） 399 万円

保健福祉センター大規模改修事業	2億4,610 万円
------------------------	-------------------

【社会福祉費】 担当課：福祉課

平成9年12月に建設された保健福祉センターは、経年等により老朽化が進んでいるため、適切かつ効率的な改修を行い施設の長寿命化を図る必要があります。また、改修にあわせて、子育て支援センターの機能を本施設に移転します。平成30年度は改修工事の実施設計を行うとともに、改修工事等の計画的な財源確保のため基金を造成しました。

- 設計概要
- ・保健福祉センター改修工事設計
 - ・支援センター移転に伴う改修工事設計

＜主な経費＞

美浜町保健福祉センター大規模改修事業基金積立金	2億3,136万円
実施設計業務委託料	1,474万円

＜主な財源＞

国庫支出金（原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金）	2億4,206万円
一般財源（町税等）	404万円

保健福祉センター管理運営事業	2,696 万円
-----------------------	-----------------

【社会福祉費】 担当課：福祉課

保健福祉センターの管理運営を指定管理者制度により行い、町民の健康づくり及び福祉の増進を図りました。

- 指定管理者：美浜町社会福祉協議会
○指定期間：平成26年4月1日～平成31年3月31日

＜主な経費＞

指定管理料	2,578万円
保健福祉センター修繕工事費	60万円
はあとびあまつり実行委員会補助金	58万円

＜主な財源＞

国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	2,070万円
諸収入（自動販売機電気料金・設置料金）	11万円
一般財源（町税等）	615万円

子ども医療費助成事業	2,324 万円
-------------------	-----------------

【児童福祉費】 担当課：福祉課

子どもに係る医療費の一部を助成することにより、保護者の経済負担の軽減と子どもの保健の向上、福祉の増進を図りました。

- 対象者 0歳～中学校修了相当年齢の児童
○助成内容 医療費の自己負担額（保険適用分）全額

<対象者数(実人数)>1,083人（H31.3.31現在）

＜主な経費＞

子ども医療費	2,220万円
子ども医療文書交付手数料	104万円

＜主な財源＞

国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	1,450万円
県支出金（子ども医療費助成事業補助金）	713万円
県支出金（子ども医療文書交付料補助金）	35万円
一般財源（町税等）	126万円

すみずみ子育てサポート事業	361 万円
----------------------	---------------

【児童福祉費】 担当課：福祉課

保護者の就職活動や疾病、冠婚葬祭等の理由により、家庭で一時的に育児を行うことができない場合に、一時預かりを行い、子育て家庭の経済的及び精神的負担の軽減を図りました。

- 利用施設と委託事業所
- ・おひさまルーム（あおなみ保育園内）
（委託先）美浜町シルバー人材センター
 - ・きらりんるーむ（敦賀市内）
（委託先）子育てサポートセンターきらきらくらぶ
 - ・託児所たんぽぽ（敦賀市内）
（委託先）敦賀市シルバー人材センター
- <利用実績：延べ6,108時間、利用延人数1,283人>

＜主な経費＞

すみずみ子育てサポート事業委託料	361万円
------------------	-------

＜主な財源＞

県支出金（すみずみ子育てサポート事業補助金）	152万円
一般財源（町税等）	209万円

病児デイケア促進事業	1,680 万円
-------------------	--------------------

【児童福祉費】 担当課：福祉課

病児又は病気の回復期にある児童で、集団保育が困難な状態にあり、かつ、保護者の就労、疾病その他やむを得ない事由により家庭で保育を行うことが困難な児童を一時的に預かり、その症状に応じた保育を行うため、これまでの若狭町国民健康保険上中診療所に加え、新設される敦賀市病児・病後児保育施設「はひげあ」を利用できるよう整備費用の一部を負担しました。

○負担額：基準額×負担割合
 基準額：7,672万円（建設費一箇・県等補助金）
 負担割合：均等割（30％）＋対象者割（70％）
 ※対象者割は小学校6年生までの児童数
 美浜町9.85％、敦賀市90.15％

＜主な経費＞
 敦賀市病児・病後保育施設整備費負担金 1,680 万円

＜主な財源＞
 一般財源（町税等） 1,680 万円

わくわくキッズプログラム 事業	372 万円
----------------------------	------------------

【児童福祉費】 担当課：福祉課

保育園と学校との連携に配慮しながら、地域の特性や実情を活かした多様な経験、活動の機会を与え、子どもの可能性が広がるような特色ある保育を実施しました。

○実施プログラム数 13プログラム

- ・英語で遊ぼう！
- ・抹茶ってどんな味？
- ・美浜のいいところ発見！親子アウトドア体験
- ・ホンモノ 音楽体験、その他

＜主な経費＞
 外国人講師派遣業務委託料 355 万円
 体験施設使用料 9 万円
 庁用車運搬業務委託料 5 万円
 消耗品費 3 万円

＜主な財源＞
 国庫支出金（電源立地地域対策交付金） 340 万円
 諸収入（わくわくキッズプログラム参加負担金） 4 万円
 一般財源（町税等） 28 万円

児童虐待防止対策事業	209 万円
-------------------	------------------

【児童福祉費】 担当課：福祉課

児童虐待に関する相談員の設置や意識啓発を行うとともに、福祉・教育・保健・医療・警察等で構成する要保護児童対策地域協議会の組織を強化し、児童虐待の予防、早期発見及び早期解決を図りました。

○児童相談員の配置（1名）
 ○虐待防止啓発研修会の開催（2回 参加人数82名）
 ○研修会参加旅費（6回；延11名参加）
 ○啓発物品の作成及び配布
 （ポケットティッシュ 3,000個）

＜主な経費＞
 児童家庭相談員賃金 198 万円
 消耗品費 8 万円
 児童相談用携帯電話料 2 万円

＜主な財源＞
 一般財源（町税等） 209 万円

児童手当支給事業	1億2,430 万円
-----------------	----------------------

【児童福祉費】 担当課：福祉課

0歳から中学校修了までの子どもを養育している保護者に対して手当を支給することにより、家庭における生活の安定と、次代を担う子どもの健やかな成長を支援しました。

（当月月額）

- ・0歳～3歳未満 15,000円
- ・3歳～小学校修了前 10,000円
 （第3子以降は 15,000円）
- ・中学校修了前 10,000円
- ・特別給付 5,000円

（受給対象者） 563人
 （対象児童） 957人 ※H31.2支給時

＜主な経費＞
 児童手当 1億2,415 万円
 印刷製本費 7 万円
 消耗品費 4 万円

＜主な財源＞
 国庫支出金（児童手当交付金） 8,736 万円
 県支出金（児童手当交付金） 1,847 万円
 一般財源（町税等） 1,847 万円

母子家庭等医療費助成事業	681 万円
---------------------	---------------

【児童福祉費】 担当課：福祉課

母子家庭等に対し医療費の一部を助成することにより、母子家庭等の適正な医療の確保と福祉の増進を図りました。

【対象者】
母子家庭：20歳未満の児童とその児童を養育している母等
寡婦：夫と死別・離婚後に婚姻しておらず、かつ、同居する者がいない女子（75歳未満）
※後期高齢医療加入者は除く

<対象者数>：母子 42世帯/114人
寡婦 32人
(H31.3.31現在)

＜主な経費＞

母子家庭等医療費 647万円
母子家庭等医療文書交付手数料 32万円
印刷製本費 2万円

＜主な財源＞

県支出金（母子家庭等医療費助成事業補助金） 340万円
一般財源（町税等） 341万円

コミュニティ助成事業	250 万円
-------------------	---------------

【児童福祉費】 担当課：福祉課

地区が世代間交流の場として集落の広場等に遊具等を設置する際に、その整備費用を補助しました。

（補助事業実施区：早瀬区）

＜主な経費＞

遊具設置工事費補助金 250万円

＜主な財源＞

諸収入（コミュニティ助成事業助成金） 250万円

子育て支援センター運営事業	264 万円
----------------------	---------------

【児童福祉費】 担当課：福祉課

育児中の親子に対して交流の場を提供するとともに、育児相談・指導等を実施することで、子育ての孤立感や育児への負担感の解消を図り、地域や家庭における子育ての支援を行いました。

<年間利用実績> 児童 延4,267人
保護者 延3,648人

＜主な経費＞

光熱水費 53万円
自動車借上料 38万円
燃料費 29万円
保育備品購入費 21万円
消耗品費 21万円
土曜開放業務委託料 16万円
講師謝礼 16万円

＜主な財源＞

県支出金（保育カウンセラー配置事業補助金） 5万円
諸収入（育児講座等一部負担金） 1万円
一般財源（町税等） 258万円

保育園維持管理事業	9,952 万円
------------------	-----------------

【児童福祉費】 担当課：福祉課

保育園において、保護者の仕事や病気などにより保育を必要とする子どもの保育を行い、園児の健全な心身の発達を図るとともに、家庭や地域との連携を図りながら、園児とその保護者に対する子育ての支援を行いました。

○保育園 町内3園（みずうみ保育園、せせらぎ保育園、あおなみ保育園）

＜主な経費＞

臨時保育士賃金 4,977万円
賄材料費 2,103万円
光熱水費 770万円
消耗品費 476万円
臨時調理員賃金 290万円
空調設備清掃業務委託料 226万円
修繕料 204万円

＜主な財源＞

負担金（常設保育園保護者負担金、保育事務負担金） 4,705万円
繰入金（公共施設維持運営基金） 2,400万円
国庫支出金（電源立地地域対策交付金） 1,810万円
諸収入（保育園給食費負担金） 379万円
県支出金（子育て支援事業補助金） 239万円
一般財源等 419万円

生きがい活動支援通所事業	215 万円
---------------------	------------------

【老人福祉費】 担当課：福祉課

住民主体の通いの場を充実させ、人と人とのつながりを通して、参加や通いの場が継続的に拡大していくような地域づくりを推進するとともに、地域においてリハビリテーションに関する専門的知見を有する者を活かした自立支援に資する取り組みを推進しました。

○委託事業者：美浜町社会福祉協議会
訪問看護リハビリステーションすまいる
地域看護ステーションリハびらす
県民せいぎょう教習きらめき

○実施集落： 33集落（延4,899名）

＜主な経費＞

生きがい活動支援通所事業委託料 215 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等） 215 万円

緊急通報体制等整備事業	252 万円
--------------------	------------------

【老人福祉費】 担当課：福祉課

一人暮らし高齢者等が安心して暮らせる体制を整備するために、一人暮らし高齢者や要介護高齢者世帯に対して緊急自動通報装置を貸与し、毎月コールセンターから電話による声かけや緊急時の対応を迅速に行いました。

○株式会社アイビックス敦賀に委託
※2,300円/台（センサー：3,000円/台）
○設置台数 79台、センサー2台
（平成31年3月31日現在）

＜主な経費＞

緊急自動電話通報装置運管管理業務委託料 252 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等） 252 万円

家族介護用品支給事業	352 万円
-------------------	------------------

【老人福祉費】 担当課：福祉課

在宅介護の世帯に対して、その経済的負担を軽減するため、介護用品を支給しました。

○対象者：要支援～要介護5の課税世帯
○月額上限：3,000円
○用品種類：平オムツ、テープ式おむつ、はくパンツ、尿とりパッド、防水シート
○実施内容：介護用品を毎月初旬に各戸へ配達
○支給実績：延1,361人

＜主な経費＞

家族介護用品支給費 352 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等） 352 万円

老人クラブ活動等社会活動促進事業	276 万円
-------------------------	------------------

【老人福祉費】 担当課：福祉課

老人クラブが円滑なクラブ活動を行うことによって、高齢者が生きがいを持っていきいきと生活できるよう、老人クラブが主催するシニアスポーツ、リーダー研修会、ボランティア等の社会活動費の一部を助成しました。

＜主な経費＞

老人クラブ活動等社会活動促進事業補助金 276 万円

＜主な財源＞

県支出金（老人クラブ活動等社会活動促進事業補助金） 63 万円
一般財源（町税等） 213 万円

老人保護措置事業	643 万円
-----------------	---------------

【老人福祉費】 担当課：福祉課

在宅により生活または介護ができない高齢者等をその状況に応じて養護老人ホームに措置しました。

(3施設 4名)
第1光が丘ハウス(越前町)1名、萩の苑(敦賀市)2名
もみじの里(小浜市)1名(※平成30年5月死亡)

＜主な経費＞
老人保護措置負担金 642 万円
消耗品費 1 万円

＜主な財源＞
負担金(老人保護措置受益者負担金) 94 万円
一般財源(町税等) 549 万円

敬老会助成事業	746 万円
----------------	---------------

【老人福祉費】 担当課：福祉課

各区等が実施する敬老会の経費の一部を助成しました。

○美浜町に住民登録があり、居住している75歳以上の者に
対し、一人当たり4,000円を助成
○平成30年度 1,883人

＜主な経費＞
敬老会補助金 746 万円

＜主な財源＞
財産収入(高齢者保健福祉基金利子) 43 万円
一般財源(町税等) 703 万円

丹生介護予防センター管理 事業	106 万円
----------------------------	---------------

【老人福祉費】 担当課：福祉課

丹生介護予防センターの維持管理を行いました。

＜主な経費＞
光熱水費 71 万円
自家用電気工作物保安管理業務委託料 28 万円
下水道使用料 4 万円
電話料 3 万円

＜主な財源＞
諸収入(介護予防センター管理費
負担金) 92 万円
一般財源(町税等) 14 万円

デイサービスセンター改修 事業	1,153 万円
----------------------------	-----------------

【老人福祉費】 担当課：福祉課

平成13年4月に建設されたデイサービスセンターほほえみは、経年等による老朽化が進んでいるため、適切かつ効率的な改修工事等を行い、施設の長寿命化を図りました。

＜本年度実施工事＞
・エレベーター部品取替工事
・外壁等改修工事
・高圧気中開閉器取替工事

＜主な経費＞
外壁改修工事費 801 万円
高圧気中開閉器取替工事費 197 万円
デイサービスセンター修繕工事費 118 万円
工事監理業務委託料 24 万円
気中開閉器等取替工事設計業務委託料 10 万円
電気設備保守手数料 3 万円

＜主な財源＞
国庫支出金(電源立地地域対策交付金) 800 万円
繰入金(公共施設維持補修基金) 240 万円
一般財源(町税等) 113 万円

長寿健康審査事業	337 万円
----------	-----------

【老人福祉費】 担当課：健康づくり課

後期高齢者医療保険の被保険者に生活習慣病予防健診を実施しました。受診結果により指導が必要な者に対して、個別に保健指導等を行い、生活習慣病の予防及び改善を図りました。

○受診者数 357人

＜主な経費＞

長寿健康診査事業委託料	323 万円
郵便料	13 万円
印刷製本費	1 万円

＜主な財源＞

諸収入（後期高齢者医療広域連合補助金）	322 万円
一般財源（町税等）	15 万円

後期高齢者医療広域連合負担金	1億2,384 万円
----------------	---------------

【老人福祉費】 担当課：住民環境課

後期高齢者医療事業を広域かつ効率的に行うため、福井県後期高齢者医療広域連合へ、事務委託として事務費負担金と医療費の法定負担である療養給付費負担金を支出しました。各市町と広域連合がそれぞれ処理する事務を分担することで、事務処理の効率化と人件費等の経費削減が図られました。

＜事務費負担金＞ 構成比：均等割10%、
後期高齢者人口割50%、人口割40%

＜療養給付費負担金＞
1割自己負担者の療養給付費見込額×1/1.2

＜主な経費＞

療養給付費負担金	1億1,443 万円
事務費負担金	941 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等）	1億2,384 万円
-----------	------------

3 衛生費

1 選定事業数 12 事業

2 事業費合計 4億9,002 万円

3 決算状況（比較増減額）

本年度	11億7,071 万円
前年度	12億2,132 万円
比較	△ 5,061 万円

公立小浜病院組合負担金	1億3,971 万円
-------------	------------

【保健衛生費】 担当課：健康づくり課

レイクヒルス美方病院の運営費の一部を負担することにより、美浜町と若狭町（旧三方町）の地域住民の医療体制を確保しました。公立小浜病院はPET検診やレイクヒルス美方病院に未設置科の入院等の受け入れ先となっています。
また、若狭高等看護学院の運営費の一部を負担することにより看護師の育成を支援しました。

【実績】レイクヒルス美方病院患者利用状況（H29比較）

美浜町	外来延	6,660人（+294人）
	入院延	10,561人（△1,977人）
若狭町	外来延	8,020人（+627人）
	入院延	13,680人（+530人）

＜主な経費＞

レイクヒルス美方病院負担金	1億2,589 万円
公立小浜病院組合負担金	1,382 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等）	1億3,971 万円
-----------	------------

母子保健事業	405 万円
--------	--------

【保健衛生費】 担当課：健康づくり課

妊婦・乳幼児に関する相談及び教室、乳幼児集団健診、専門スタッフによる発達相談・指導、母子保健推進員による家庭訪問や母子保健活動の支援及び不妊治療の助成及び相談を実施しました。

○6～8か月児・1歳児教室・2歳児教室	170人
○離乳食講習会	44人
○1歳6か月児・3歳児健診	144人
○母子保健推進員家庭訪問	1,202人
○不妊治療費助成	11人

＜主な経費＞

不妊治療費	267 万円
母子保健推進員謝礼	37 万円
乳幼児集団健診業務委託料	19 万円
歯科医師謝礼	18 万円
講師謝礼	16 万円
消耗品費	14 万円
印刷製本費	11 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（子ども・子育て支援交付金）	1 万円
県支出金（子育て支援交付金）	1 万円
一般財源（町税等）	403 万円

妊婦健康診査事業	567 万円
----------	--------

【保健衛生費】 担当課：健康づくり課

妊娠中に適時の健康診断を受診することにより合併症を予防し、安心して出産できる環境を整備しました。

- 対象者：79人
- 母子手帳交付時に下記の受診券を交付
 - ・定期健診（6,300円/回×14回）
 - ・初回血液検査（6,000円/回×1回）
 - ・子宮頸がん検査（6,170円/回×1回）
 - ・性器クラミジア（2,100円/回×1回）
 - ・成人T細胞白血病抗体検査（2,290円/回×1回）
- 妊婦健診受診延数：732件

＜主な経費＞

妊婦健康診査業務委託料	522 万円
妊婦健康診査費	45 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等）	567 万円
-----------	--------

在宅当番医制事業	162 万円
-----------------	---------------

【保健衛生費】 担当課：健康づくり課

休日の診察を三方郡医師会（美浜町と旧三方町の医師）に委託し医療体制を確保しました。

- 委託医療機関：9医療機関
- 実施日数：72日
- 受診者数：841人

＜主な経費＞
在宅当番医制事業委託料 162万円

＜主な財源＞
一般財源（町税等） 162万円

健康づくり推進事業	106 万円
------------------	---------------

【保健衛生費】 担当課：健康づくり課

健康づくり関係団体の活動支援及び健康づくり啓発に係る事業を実施することにより、町民の健康づくりを支援しました。

- 健康づくりフォーラム 参加者141人
- ハートフルウォーク 参加者86人
- 食生活改善推進員連絡協議会活動
料理講習会他 参加者1,137人

＜主な経費＞
高齢者いきいき推進事業委託料 30万円
協力者謝礼 24万円
食生活改善六彩会補助金 22万円
講師謝礼 11万円
消耗品費 8万円
費用弁償 6万円
新聞折込手数料 3万円

＜主な財源＞
県支出金（わがまち健康づくり応援事業補助金） 10万円
一般財源（町税等） 96万円

健康みはま2 1推進強化事業	237 万円
-----------------------	---------------

【保健衛生費】 担当課：健康づくり課

「げんげん歩楽寿」を推進するため、地域や職場、学校等の参加協力を得ることで健康づくり実践者の増加を図ることを目的とした各種事業を行い、生活習慣病予防や重症化予防に取り組みました。

- げんげん歩楽寿進集落活動（5集落指定）
- 親子げんげん歩楽寿
（保育園児とその保護者・小学生・中学生対象）
- げんげん歩楽寿推進強化月間（9月）
- げんげん歩楽寿パンフレット、ウォーキングマップ作成等

＜主な経費＞
臨時雇賃金 124万円
消耗品費 49万円
印刷製本費 47万円
運動実践強化PR用DVD制作委託料 7万円
講師謝礼 3万円
料理コンテスト入賞品費 2万円
検査手数料 1万円

＜主な財源＞
県支出金（わがまち健康づくり応援事業補助金） 43万円
げんげん運動インタビュー協力金 1万円
一般財源（町税等） 193万円

美しみはま虹彩食推進事業	115 万円
---------------------	---------------

【保健衛生費】 担当課：健康づくり課

げんげん歩楽寿の「食部門」強化として実施しました。美浜町民の野菜平均摂取量は1日222g（H28年度国保）となっており国の目標量350gより少ないため、野菜摂取量を増やすための普及PR事業等を実施しました。

- 野菜に関する料理講習会
- 野菜たっぷりメニューの開発
- 虹彩食メニューの普及パンフレット作成

＜主な経費＞
印刷製本費 46万円
薬膳料理普及開発業務委託料 36万円
研修会講師派遣業務委託料 20万円
消耗品費 13万円

＜主な財源＞
県支出金（ふくい薬膳推進事業補助金） 60万円
一般財源（町税等） 55万円

楽膳の里 運動推進事業	620 万円
--------------------	---------------

【保健衛生費】 担当課：健康づくり課

げんげん歩楽寿の「運動部門」強化として実施しました。タニタ健康プログラムを導入実施することで、参加者のデータを活用した効率的効果的な健康づくりを進めるとともに、健康プログラムの非参加者に対しても運動指導を行い、運動習慣の確立を目指しました。

<主な経費>

健康プログラム実施委託料	416 万円
健康プログラム実施関連備品購入費	193 万円
データ通信料	11 万円

<主な財源>

県支出金（わがまち健康づくり応援事業補助金）	213 万円
一般財源（町税等）	407 万円

感染症防事業	2,552 万円
---------------	-----------------

【保健衛生費】 担当課：健康づくり課

乳幼児や高齢者等の予防接種を実施することにより、該当疾病の感染及び流行を予防しました。
また、風しん予防接種未接種男性に対する抗体検査と予防接種実施に向けて、システム改修を行いました。

<主な経費>

○定期予防接種	3,865人(延人数)
○幼児・児童インフルエンザ及びおたふくかぜ予防接種	601人(延人数)
○予防接種被害者年金	1人
○風疹第5期定期予防接種開始システム改修	
予防接種業務委託料	1,914 万円
予防接種被害者年金	458 万円
予防接種費	112 万円
郵便料	26 万円
システム改修委託料	24 万円
消耗品費	18 万円

<主な財源>

国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	1,300 万円
県支出金（予防接種事故対策費負担金）	344 万円
国庫支出金（疾病予防対策事業費等補助金）	19 万円
一般財源（町税等）	889 万円

健康診査事業	1,997 万円
---------------	-----------------

【保健衛生費】 担当課：健康づくり課

がんや生活習慣病等の早期発見・治療、重症化予防を図るため、健診（検診）を実施しました。

<主な経費>

○フレッシュ健診（40歳未満）	119人
○がん検診	
胃がん（バリウム 706人、内視鏡 149人）	
肺がん 1,282人、大腸がん 1,513人	
子宮がん 570人、乳がん 518人	
前立腺がん 62人、P E T 検診 8人	
脳ドック 7人、心臓ドック 3人	
癌検診委託料	1,637 万円
一般健診・動脈硬化予防健診業務委託料	206 万円
郵便料	76 万円
P E T - C T 検査等補助	30 万円
健康診査推進強化基金積立金	13 万円
印刷製本費	10 万円
歯科医師謝礼	10 万円
<主な財源>	
繰入金（健康診査推進強化基金）	1,500 万円
諸収入（各種検診一部負担金）	145 万円
財産収入（健康診査推進強化基金利息）	13 万円
一般財源（町税等）	339 万円

美浜・三方環境衛生組合 負担金	2億7,833 万円
------------------------	-------------------

【清掃費】 担当課：住民環境課

美浜町及び若狭町（三方地域）から排出される一般廃棄物とし尿等の処理を効率的に行うために、美浜・三方環境衛生組合を組織し、その維持・運営にかかる費用を両町で負担しました。

<主な経費>

○平成30年度負担割合	
美浜町：55.0%、若狭町：45.0%	
美浜・三方環境衛生組合負担金	2億7,833 万円
<主な財源>	
一般財源（町税等）	2億7,833 万円

海岸漂着物撤去処分事業	437 万円
-------------	-----------

【清掃費】 担当課： 住民環境課

町内の海岸線に漂着したごみの回収、運搬及び処分を行いました。

○海岸漂着物回収量
平成28年度：280 m³
平成29年度：296 m³
平成30年度：181 m³

＜主な経費＞
海岸漂着物撤去処分業務委託料 437 万円

＜主な財源＞
海岸漂着物地域対策推進事業委託金 405 万円
一般財源（町税等） 32 万円

4 労働費

1 選定事業数 1 事業

2 事業費合計 784 万円

3 決算状況（比較増減額）

本年度	3,844 万円
前年度	3,841 万円
比較	3 万円

シルバー人材センター 運営費補助金	784 万円
----------------------	--------

【労働費】

担当課：産業振興課

美浜町シルバー人材センターに対し、補助を行いました。

- 主な支援内容
- ・事務局の運営費
 - ・会員の就業機会の確保
 - ・会員のスキルアップや安全確保のための技能講習会

＜主な経費＞

事務局運営費補助金 557 万円

事業運営費補助金 227 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等） 784 万円

5 農林水産業費

1 選定事業数 50 事業

2 事業費合計 7億4,285 万円

3 決算状況（比較増減額）

本年度	8億3,751 万円
前年度	8億4,643 万円
比較	△ 892 万円

機構集積支援事業

141 万円

【農業費】

担当課：産業振興課

農地中間管理機構による担い手農家への農地集積・集約化を推進し、農業の生産性を高めるとともに競争力を強化する支援を行いました。

- ・農地法に基づく事務の適正実施のための支援（農地利用状況調査）
- ・農地の有効利用を図るための支援（農業委員等の資質向上のための活動）

＜主な経費＞

臨時雇賃金 128 万円
費用弁償 7 万円
普通旅費 4 万円

＜主な財源＞

県支出金（農業委員会費補助金） 81 万円
一般財源（町税等） 60 万円

美浜・三方環境衛生組合
堆肥化施設費負担金

5,199 万円

【農業費】

担当課：産業振興課

堆肥化施設に係る費用の一部を負担することにより、適正な処理を実施しました。

（負担割合）

美浜町 : 51.7%
若狭町（旧三方町） : 48.3%

＜主な経費＞

美浜・三方環境衛生組合分担金 5,199 万円
（堆肥化施設分）

＜主な財源＞

諸収入（堆肥取扱負担金） 91 万円
一般財源（町税等） 5,108 万円

収益性の高い水田農業経営
確立支援事業

3,000 万円

【農業費】

担当課：産業振興課

認定農業者の集出荷施設等の導入を支援することで、作業の効率化や規模の拡大を可能にし経営安定化の促進を図りました。

事業実施内容：枝豆選別・調整システム、枝豆洗浄システム、枝豆播種機、野菜全自動移植機、電気工事一式、フォークリフト

＜主な経費＞

収益性の高い水田農業経営確立 3,000 万円
支援事業補助金

＜主な財源＞

県支出金（収益性の高い水田農業経営 1,000 万円
確立支援事業補助金）
一般財源（町税等） 2,000 万円

有害鳥獣対策事業	2,272 万円
-----------------	-----------------

【農業費】 担当課：産業振興課

有害鳥獣捕獲報奨金等を活用して積極的な駆除を実施することにより、有害鳥獣による被害の減少及び防止に努めました。
また、嶺南地域有害鳥獣焼却処理施設の使用に係る経費を負担しました。

有害鳥獣捕獲総数：1,412頭
(内訳)
シカ656頭、イノシシ280頭、サル109頭、カラス332羽、ハクビシン21頭、アライグマ4頭、その他10頭

＜主な経費＞

有害鳥獣捕獲報奨金	1,467 万円
嶺南地域有害鳥獣焼却処理施設使用負担金	620 万円
修繕料	48 万円
有害鳥獣駆除業務委託料	30 万円
鳥獣害のない里づくり推進事業補助金返還金	25 万円

＜主な財源＞

県支出金（鳥獣害のない里づくり推進事業補助金）	856 万円
一般財源（町税等）	1,416 万円

中山間直接支払事業	1,806 万円
------------------	-----------------

【農業費】 担当課：産業振興課

中山間地域等の農業生産条件が不利な地域（傾斜地）と平地とのコスト差を支援することにより、中山間地域等における担い手育成等農業生産の維持及び耕作放棄地の発生防止等農地保全を図りました。

対象組織：集落協定6、個別協定1
協定面積：90.9ha
補助率：国1/2、県1/4、町1/4

＜主な経費＞

中山間直接支払制度交付金	1,783 万円
消耗品費	22 万円

＜主な財源＞

県支出金（中山間直接支払事業交付金）	1,337 万円
県支出金（中山間地域等直接支払推進交付金）	23 万円
一般財源（町税等）	446 万円

みはまナビフェス事業	500 万円
-------------------	---------------

【農業費】 担当課：産業振興課

町の農林水産団体や商工観光団体が一堂に会し、住民及び町外来場者との交流を深め、協働による地域の活性化を図りました。

開催日：11月10日（土）・11日（日）
主な内容：農林水産物・特産品の販売、物産展、農林水産物品評会、餅つき、花の寄せ植え等
来場者数：3,432人

＜主な経費＞

みはまナビフェス開催事業費補助金	500 万円
------------------	--------

＜主な財源＞

諸収入（嶺南地域活性化推進事業補助金）	400 万円
一般財源（町税等）	100 万円

多面的機能支払交付金事業	5,803 万円
---------------------	-----------------

【農業費】 担当課：産業振興課

地域共同による農用地、水路、農道等の保安全管理活動や質的向上を図る活動等に対する支援及び老朽化の進む施設の長寿命化のための補修・更新等の活動に対する支援を行いました。

活動組織：美浜町広域協定運営委員会
対象面積：663.7ha
補助率：国1/2、県1/4、町1/4

＜主な経費＞

農地維持支払・資源向上支払（共同）交付金	5,750 万円
多面的機能支払交付金事業委託料	48 万円

＜主な財源＞

県支出金（多面的機能支払交付金）	4,365 万円
一般財源（町税等）	1,438 万円

地域農業サポート事業	135 万円
-------------------	---------------

【農業費】 担当課：産業振興課

町が作成したサポートプランに基づき、地域の特色及び独自性をいふまえ、農作業等のサポート、農村地域と企業、大学、団体等との協働活動等の取り組みを支援するなど総合的かつ効果的に実現するために必要な事業を実施しました。

事業実施主体：美浜町地域農業サポートセンター
 主な事業内容：小区画農地農作業支援
 （耕起11.96ha、田植22.36ha、
 収穫37.27ha）
 みはまYumYumPROJECT
 （農業ボランティアの導入 8回）

＜主な経費＞
 地域農業サポート事業補助金 135 万円

＜主な財源＞
 県支出金（地域農業サポート事業補助金） 128 万円
 一般財源（町税等） 7 万円

水田農業構造改革対策事業	157 万円
---------------------	---------------

【農業費】 担当課：産業振興課

水田農業構造改革を実施するため、経営所得安定対策の推進を図りました。

事業実施主体：美浜町農業再生協議会
 主な事業内容：①水田活用の直接支払交付金事業
 ②畑作物の直接支払交付金事業

＜主な経費＞
 水田農業構造改革対策事業補助金 157 万円

＜主な財源＞
 県支出金（水田農業構造改革対策推進事業補助金） 157 万円

環境保全型農業支援事業	307 万円
--------------------	---------------

【農業費】 担当課：産業振興課

環境問題に対する国民の関心が高まる中、農業分野においても地球温暖化防止や生物多様性保全に積極的に貢献していくため、より環境保全に効果の高い営農活動の普及推進を図っていく必要があることから、環境保全型農業に取り組む農業者に対する支援を行いました。

事業実施主体：美浜町環境保全型農業推進協議会
 （構成員：法人 4名、個人 6名）
 主な事業内容：畦畔除草・秋耕、堆肥施用、
 有機農業（ソバ）、冬季温水 等
 補助率：国1/2 県1/4 町1/4

＜主な経費＞
 環境保全型農業支援事業費補助金 307 万円

＜主な財源＞
 県支出金（環境保全型農業支援事業補助金） 228 万円
 一般財源（町税等） 79 万円

園芸産地総合支援事業	1,619 万円
-------------------	-----------------

【農業費】 担当課：産業振興課

認定農業者等に対し、園芸機械等の導入を支援することにより経営規模の拡大と経営の安定化を図りました。

実施内容：保冷库、音声自動選別機、自動梱包機、
 パイプハウス、防風ネット

＜主な経費＞
 園芸産地総合支援事業補助金 1,619 万円

＜主な財源＞
 県支出金（園芸産地総合支援事業補助金） 723 万円
 一般財源（町税等） 896 万円

農業基本計画推進事業	330 万円
-------------------	---------------

【農業費】 担当課：産業振興課

美浜町農業基本計画を積極的に推進するため、美浜町農業サポートセンターを運営し、農業者への支援を行いました。また、農業基本計画を実現するための農業アクションプランの検証等を行いました。

- 美浜町農業サポートセンターの主な活動内容
- ・農業者の相談窓口
 - ・農産物の栽培にかかる指導、助言
 - ・地産地消の推進
 - ・野菜栽培教室の開催
 - ・農業サポートセンターだよりの発行
 - ・市民農園の運営管理

＜主な経費＞

嘱託職員報酬	149 万円
臨時雇賃金	81 万円
消耗品費	55 万円
自動車借上料	26 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等）	330 万円
-----------	--------

大規模園芸ハウス整備事業	300 万円
---------------------	---------------

【農業費】 担当課：産業振興課

園芸連棟ハウスにおける経営開始後の雇用費を支援することにより、初期段階での生産体制の強化及び経営安定化を図りました。

＜主な経費＞

園芸導入事業補助金	300 万円
-----------	--------

＜主な財源＞

県支出金（自然光利用型連棟ハウス整備事業補助金）	100 万円
一般財源（町税等）	200 万円

いきいき農業サポートプラン推進事業	685 万円
--------------------------	---------------

【農業費】 担当課：産業振興課

美浜町農業基本計画のアクションプランである「いきいき農業サポートプラン」に基づき、水稲耕作支援、水稲・園芸の機械整備支援及び市民農園の運営管理などを実施することにより、農業振興を図りました。

- （主な事業内容）
- 農業機械・施設整備事業補助
 - 不採算農地耕作等支援事業補助
 - 果樹生産支援事業補助
 - 市民農園運営管理

＜主な経費＞

水稲耕作支援事業補助金	617 万円
園芸振興事業補助金	26 万円
市民農園施設修繕料	20 万円
消耗品費	10 万円

＜主な財源＞

諸収入（市民農園使用料）	7 万円
一般財源（町税等）	678 万円

新規就農者支援事業	483 万円
------------------	---------------

【農業費】 担当課：産業振興課

経営の不安定な就農初期段階の新規就農者に対し、所得補償の支援を行いました。また、雇用した新規就農者等に研修を行った農業法人に対し、研修費の支援を行いました。

- ①農業次世代人材投資資金事業（就農者支援）
補助対象者：2人
- ②農の雇用事業（農業法人等支援）
補助対象者：1農業法人

＜主な経費＞

青年就農給付金事業補助金	450 万円
農の雇用事業補助金	33 万円

＜主な財源＞

県支出金（青年就農給付金事業補助金）	300 万円
一般財源（町税等）	183 万円

緑のふるさと協力隊受入事業	284 万円
---------------	-----------

【農業費】 担当課：産業振興課

農山村での活動や暮らしに関心をもつ若者を「緑のふるさと協力隊」として1年間受入れ、農作業やイベント等の活動を通して町民と関わりを持ち地域活性化を図りました。

- ・緑のふるさと協力隊：1名
- ・町内居住地：佐野
- ・期間：平成30年4月11日～平成31年3月17日

＜主な経費＞

協力隊員受入用各種負担金	134万円
協力隊員受入用宿舎外借上料	83万円
普通旅費	17万円
光熱水費	13万円
若葉のふるさと協力隊受入補助	12万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等）	284万円
-----------	-------

美浜おみや開拓事業	547 万円
-----------	-----------

【農業費】 担当課：産業振興課

美浜町ならではの地域資源を活用した美浜おみや（特産品）の調査開発と町内菓子業者等への指導に係る業務委託を実施するとともに、町の魅力を発信するために美浜おみやの紙袋を作成しました。
また、町内菓子業者等の取り組み新たな商品開発への支援を実施しました。

- ・補助金交付団体：4団体

＜主な経費＞

美浜おみや開拓調査業務委託料	417万円
美浜おみや開拓事業補助金	130万円

＜主な財源＞

諸収入（嶺南地域活性化推進事業補助金）	200万円
諸収入（美浜おみや紙袋購入負担金）	4万円
一般財源（町税等）	343万円

バイオマス資源利用可能性調査事業	1,760 万円
------------------	-------------

【農業費】 担当課：産業振興課

地域エネルギーとして地元の木質バイオマス（間伐材）及び施設園芸等農業から発生する農業残渣（籾殻やトマトの残渣）の利活用の可能性を調査しました。

＜主な経費＞

バイオマス資源利用可能性調査業務委託料	1,704万円
普通旅費	30万円
費用弁償	19万円

＜主な財源＞

国庫支出金（エネルギー構造高度化・転換理解促進事業補助金）	1,760万円
-------------------------------	---------

中山間集落農業支援事業	1,922 万円
-------------	-------------

【農業費】 担当課：産業振興課

中山間集落の農業者の機械等導入を支援することにより、作業の効率化や規模の拡大を図り、地域農業の受け皿として経営の安定化を図りました。

事業実施内容：トラクタ、コンバイン、色彩選別機、農作業場

＜主な経費＞

中山間集落農業支援事業補助金	1,922万円
----------------	---------

＜主な財源＞

県支出金（中山間集落農業支援事業補助金）	1,199万円
一般財源（町税等）	723万円

ゆうあいひろば管理事業	5,070 万円
-------------	-------------

【農業費】 担当課：教育政策課

ゆうあいひろば（美浜町松原）が安全かつ快適に利用できるよう、施設の保守点検や修繕・改修工事など管理運営を行いました。

○平成30年度利用者数 6,607人
（テニス、少年野球、グラウンドゴルフ 外）

○修繕・改修工事内容
・グラウンド改修
・管理棟屋根改修
・オーバースライダー（北側）交換

＜主な経費＞

施設改修工事費	4,038 万円
土地借上料	295 万円
施設管理委託料	223 万円
光熱水費	208 万円
測量・調査・設計業務委託料	166 万円
公園整備工事費	81 万円
電気設備保守点検業務委託料	20 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金）	3,670 万円
国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	133 万円
諸収入（公有建物罹災共済金）	76 万円
諸収入（施設備品使用料）	28 万円
使用料（ゆうあいひろば使用料）	13 万円
一般財源等	1,150 万円

若狹牛・高能力乳牛導入支援事業	341 万円
-----------------	-----------

【農業費】 担当課：産業振興課

県産畜産物の生産・販売を拡大し、収益性の高い畜産経営を実現するため、若狹牛や高能力乳牛の導入を支援しました。

事業内容：若狹牛子牛 10頭、高能力乳牛 3頭

補助率等：
①若狹牛
県：定額 192,000円/頭 町：定額 96,000円/頭
②高能力乳牛
県：定額 117,500円/頭 町：定額 58,750円/頭

＜主な経費＞

若狹牛・高能力乳牛導入支援事業補助金	341 万円
--------------------	--------

＜主な財源＞

県支出金（若狹牛・高能力乳牛導入支援事業補助金）	227 万円
一般財源（町税等）	114 万円

地域水利施設活用事業（県営造成施設）	214 万円
--------------------	-----------

【農地費】 担当課：産業振興課

県営造成の土地改良区施設の維持管理に係る経費の一部支援を行い、施設の適正な維持管理を図りました。

事業実施主体：①美浜中部土地改良区
②美浜新庄土地改良区
③美浜山上土地改良区

主な対象経費：施設管理費、整備補修費、電力料

補助率：対象事業費の37.5%以内
（H30年度は25.2%）
県1/2、町1/2

＜主な経費＞

地域水利施設活用事業費補助金	214 万円
----------------	--------

＜主な財源＞

県支出金（地域水利施設活用事業補助金）	107 万円
一般財源（町税等）	107 万円

県単小規模土地改良事業	680 万円
-------------	-----------

【農地費】 担当課：土木建築課

取水機能の低下や老朽化している農業用排水路において、改修等を行い機能回復を図ることができました。

○ウタ子地区農業用排水路改修工事
堆積土砂除去工 400.0m3

○乙見地区農業用排水路整備工事
用排水路整備工 108.0m、集水樹工 6.0基

○竹波地区農業用施設改修工事
ふとんかご設置工 16.0m

※補助率：（県）50%

＜主な経費＞

県単小規模土地改良事業工事費	680 万円
----------------	--------

＜主な財源＞

県支出金（県単小規模土地改良事業補助金）	340 万円
一般財源（町税等）	340 万円

町単小規模土地改良事業	1,078 万円
--------------------	--------------------

【農地費】 担当課：土木建築課

農道や農業用排水路等が適正な機能を有するよう、土砂撤去等の必要対策を実施しました。

- 南市地区農道舗装工事
ア)フル舗装 A=480㎡
他10件
- 梅街道等農道清掃（除草）作業

＜主な経費＞
町単小規模土地改良工事費 968万円
農道清掃手数料 110万円

＜主な財源＞
分担金（地元負担金） 37万円
一般財源（町税等） 1,041万円

中山間地域総合整備事業 （一般型）	5,176 万円
------------------------------	--------------------

【農地費】 担当課：土木建築課

町内における県営中山間地域総合整備事業の管路工事費及び防災施設の測量試験費等の一部負担を負担しました。

- ・中山間地域総合整備事業（一般型）
事業期間：平成28年度～令和3年度
工事費：345,073千円
事業内容：用水路工事（郷市、氣山） L=5,000m
水管理制御システム（麻生ほか） 1.0式
防火水槽測量設計 1.0式

※補助率：（国）55%
（県）30%
（町）15%（美浜町、若狭町、土地改良）

＜主な経費＞
県営中山間地域総合整備事業負担金 5,176万円

＜主な財源＞
地方債 2,900万円
負担金（地元負担金） 1,341万円
一般財源（町税等） 935万円

農業基盤整備促進事業	900 万円
-------------------	------------------

【農地費】 担当課：土木建築課

排水施設の老朽化が著しく、排水機能に支障がでている施設の改修を行い、機能回復を図りました。
（平成29年度繰越工事）

- 郷市地区（洪水山）農業用排水施設整備工事
排水フリューム 500×500 L=370m

※補助率：（国）55%
（県）5%

＜主な経費＞
農業基盤整備促進事業工事費 900万円

＜主な財源＞
国庫支出金（農業基盤整備促進事業交付金） 495万円
地方債 270万円
県支出金（農業基盤整備促進事業交付金） 45万円
一般財源（町税等） 90万円

基幹水利施設ストック マネジメント事業	5,181 万円
--------------------------------	--------------------

【農地費】 担当課：土木建築課

福井県が計画施工する農業水路等長寿命化・防災減災事業の負担をしました。

- ・農業水路等長寿命化・防災減災事業
事業実施期間：平成25年度～平成30年度（繰越）
工事費：416,550千円
事業内容：用水路工事（郷市） L=980m
頭首工 1.0式
測量設計業務 1.0式

※補助率：（国）55%
（県）25%
（町）20%（美浜町、若狭町、土地改良）

＜主な経費＞
基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金 5,181万円

＜主な財源＞
地方債 1,910万円
負担金（地元負担金） 1,205万円
一般財源（町税等） 2,066万円

町営土地改良事業	3,097 万円
-----------------	--------------------

【農地費】 担当課：土木建築課

乙見地区において、原子力災害制圧道路等整備事業にて発生する残土を利用し、土地改良事業（区画整理）を実施しました。

事業実施予定期間：平成29年度～令和元年度
 全体区画整理 5.2ha
 H29施工 1.46ha
 H30施工 1.92ha
 R1計画 1.82ha

＜主な経費＞
町営乙見地区土地改良事業工事費 3,097万円

＜主な財源＞
県支出金（原子力災害制圧道路関連事業負担金） 3,097万円

中山間地域広域営農組織参入 基盤整備事業	477 万円
---------------------------------	------------------

【農地費】 担当課：土木建築課

乙見地区において高低差のある法面の管理等、耕作者に負荷になる箇所には防草緑化工を実施し、農作業の負担軽減、改善が図られました。

事業実施予定期間：平成29年度～令和元年度
 全体 A=9,600㎡
 H29施工 2,900㎡
 H30施工 2,700㎡
 R1計画 4,000㎡

※補助率：（県）50%

＜主な経費＞
中山間地域広域営農組織参入基盤整備事業工事費 477万円

＜主な財源＞
県支出金（中山間地域広域営農組織参入基盤整備事業補助金） 239万円
一般財源（町税等） 238万円

丹生地区農業用施設改修事業	3,750 万円
----------------------	--------------------

【農地費】 担当課：土木建築課

丹生地区において、老朽化した農業用施設を改修するための工事を実施します。平成30年度はそのための基金を造成しました。

○丹生地区農業用排水路改修事業
（事業予定期間：R1～R2）
 排水路改修工 L=350m
 R1 実施設計業務、排水路改修工事
 R2 排水路改修工事

＜主な経費＞
丹生地区農業用施設及び管浜地区農業用施設改修事業基金積立金 3,750万円

＜主な財源＞
県支出金（電源立地地域対策交付金） 3,750万円

管浜地区農業用施設改修事業	3,250 万円
----------------------	--------------------

【農地費】 担当課：土木建築課

管浜地区において、老朽化した農業用水管路を改修するための工事を実施します。平成30年度はそのための基金を造成しました。

○管浜地区農業用水管路改修事業
（事業予定期間：R1～R3）
 パイプライン改修工 L=2,000m
 R1 実施設計業務、管路改修工事
 R2.3 管路改修工事

＜主な経費＞
丹生地区農業用施設及び管浜地区農業用施設改修事業基金積立金 3,250万円

＜主な財源＞
県支出金（電源立地地域対策交付金） 3,250万円

松くい虫被害特別対策事業	206 万円
---------------------	------------------

【林業費】 担当課：産業振興課

松くい虫による被害から樹木を守るため、薬剤を散布し、松枯れの防止を図りました。

- ・危険回避 早瀬15本、菅浜2本、久天子14本
- ・地上散布 丹生地係 対象面積5ha

＜主な経費＞
松くい虫被害特別対策事業委託料 206 万円

＜主な財源＞
一般財源（町税等） 206 万円

松くい虫被害総合対策事業	1,061 万円
---------------------	--------------------

【林業費】 担当課：産業振興課

松くい虫被害対策として、ヘリによる薬剤散布及び枯死した松の伐倒駆除を行いました。

また、松くい虫による被害状況を把握するための調査（年6回）を行いました。

- ・空中散布 町内一円 180ha
- ・伐倒駆除 地区保全森林 興道寺地係 20㎡
- ・被害調査 菅浜、北田、木野、宮代、興道寺、気山地係 対象面積1,516ha

＜主な経費＞
松くい虫被害総合対策事業委託料 1,059 万円

＜主な財源＞
県支出金（松くい虫被害総合対策事業補助金） 769 万円
一般財源（町税等） 292 万円

町行造林保育事業	1,390 万円
-----------------	--------------------

【林業費】 担当課：産業振興課

町行造林地において、作業道の開設、間伐、鳥獣害対策（ネット巻き）を実施し、健全な森林の造成と良質な立木の育成を図りました。

事業箇所：佐田地係

＜主な経費＞
町行造林保育事業費 1,390 万円

＜主な財源＞
県支出金（町行造林保育事業補助金） 1,186 万円
一般財源（町税等） 204 万円

森林整備地域活動支援交付金事業	225 万円
------------------------	------------------

【林業費】 担当課：産業振興課

森林に精通している者の高齢化による境界情報の喪失が懸念されるため、境界に関する情報を整備する活動に対して支援しました。

- ・森林境界の測量 和田、坂尻地係 50ha

＜主な経費＞
森林整備地域活動支援交付金 225 万円

＜主な財源＞
県支出金（森林整備地域活動支援交付金） 169 万円
一般財源（町税等） 56 万円

美しい森林景観再生事業	192 万円
-------------	-----------

【林業費】 担当課：産業振興課

自然災害や松くい虫被害等により機能が低下している森林の機能回復を図るため、枯損木等を伐採し、花木などの広葉樹等を植栽することにより、美しい森林景観の再生に努めました。

事業箇所：興道寺、気山地係
事業内容：枯損木処理 150㎡
ヤマザクラ植栽100本

＜主な経費＞
森林景観再生業務委託料 192 万円

＜主な財源＞
県支出金（美しい森林景観再生事業補助金） 173 万円
一般財源（町税等） 19 万円

間伐材利用搬出促進事業	360 万円
-------------	-----------

【林業費】 担当課：産業振興課

木材価格の低迷により、小径木は搬出効率が悪く、採算が合わないため、間伐材の搬出・運搬に係る経費を助成することにより、より一層の間伐材の搬出・利用を促進するとともに、森林所有者の施策意欲を喚起し、森林の持つ多様な機能の持続的発揮に資する取り組みを支援しました。

事業箇所：新庄、五十谷地係
1,200㎡

＜主な経費＞
間伐材利用搬出促進事業補助金 360 万円

＜主な財源＞
一般財源（町税等） 360 万円

県単林道事業	400 万円
--------	-----------

【林業費】 担当課：土木建築課

林道を安全に走行できるように改修工事等を実施し、林道の機能回復を図ることが出来ました。

林道沓見谷線改良工事
路盤改良工 L=219.5m
※補助率：（県）50%

＜主な経費＞
林道改良工事費 400 万円

＜主な財源＞
県支出金（県単林道改良事業補助金） 200 万円
一般財源（町税等） 200 万円

林道維持事業	298 万円
--------	-----------

【林業費】 担当課：土木建築課

林道が適正な機能を有し安全に走行できるように、必要な対策を実施することができました。

○林道栗柄～河内谷線道路維持工事
土砂除去工 1.0式 他2件

＜主な経費＞
林道維持工事費 298 万円

＜主な財源＞
一般財源（町税等） 298 万円

町単小規模荒廃地治山事業	973 万円
---------------------	---------------

【林業費】 担当課：土木建築課

山間地や山と隣接する集落において、治山施設の整備を実施することによって、山間地域の保全を図ることが出来ました。

○新庄地区（横谷）沈砂池設置工事
N=1.0基 他8件

＜主な経費＞
治山工事費 973 万円

＜主な財源＞
一般財源（町税等） 973 万円

林道橋梁点検事業	625 万円
-----------------	---------------

【林業費】 担当課：土木建築課

平成26年度に5年に一度の近接目視による橋梁点検が義務化されたことから、林道に架かる橋梁の状況を確認し、問題がある橋梁があった場合には対策を検討しました。

○橋梁点検 N=23橋
※補助率：（国）50%

＜主な経費＞
橋梁点検業務委託料 625 万円

＜主な財源＞
国庫支出金（農山漁村地域整備補助金） 313 万円
一般財源（町税等） 312 万円

浅海増殖事業	120 万円
---------------	---------------

【水産業費】 担当課：産業振興課

近年、漁獲量等が減少している中で、種苗を放流し資源の維持増殖を図り、あわせてこれまでの放流事業の効果を維持・向上させるため、各種種苗等の放流を支援しました。

- ・アワビ稚貝放流 8,500個
- ・ヒラメ中間育成及び放流 47,000尾
- ・サザエ稚貝放流 3,665.9kg
- ・ナマコ種苗放流 30,000個

＜主な経費＞
浅海増殖事業補助金 120 万円

＜主な財源＞
一般財源（町税等） 120 万円

内水面漁業振興事業	652 万円
------------------	---------------

【水産業費】 担当課：産業振興課

各内水面漁業協同組合が実施している種苗放流及び河川管理事業に係る経費の一部を支援することにより、内水面資源の確保・増大への取り組みを推進しました。

- ・種アユ放流 950kg
- ・ウナギ稚魚放流 46kg
- ・サケ類孵化放流 マス1,668kg、ヤマメ120kg
イワナ350kg、アマゴ240kg
- ・クロダイ稚魚放流 30kg
- ・柴付設置 5ヶ所

＜主な経費＞
内水面漁業振興事業補助金 652 万円

＜主な財源＞
一般財源（町税等） 652 万円

魚礁機能回復事業	100 万円
-----------------	---------------

【水産業費】 担当課：産業振興課

ウニ等の漁業資源が近年減少しているため、ウニ礁を製作設置し、ウニ等の生育環境を整備し漁業資源の増大を図りました。

- ・ウニ礁製作及び投入 1,200基
- ・投入海域 日向、丹生各海域

＜主な経費＞
魚礁機能回復事業補助金 100万円

＜主な財源＞
一般財源（町税等） 100万円

美浜鯛路開拓事業	137 万円
-----------------	---------------

【水産業費】 担当課：産業振興課

首都圏の料理人に対し美浜食材おもてなし披露会を開催し、美浜町の食材や食文化のPR活動を行いました。
また、農林水産物の販路拡大を図るため、美浜ゆかりの店スタッフの生産地研修を実施しました。

＜主な経費＞
水産物販路拡大補助金 50万円
普通旅費 31万円
商標登録手数料 27万円
消耗品費 22万円

＜主な財源＞
一般財源（町税等） 137万円

発酵熟成ブランド推進事業	422 万円
---------------------	---------------

【水産業費】 担当課：産業振興課

美浜熟成魚のポスター等のPR用品を作成し、販路拡大に努めました。
また、美浜熟成魚の品質向上を図るため、福井県立大学と美浜熟成魚の加工技術にかかる共同研究を実施しました。

＜主な経費＞
発酵熟成ブランド推進業務委託料 347万円
印刷製本費 22万円
消耗品費 18万円
普通旅費 17万円

＜主な財源＞
諸収入（嶺南地域活性化推進事業補助金） 140万円
一般財源（町税等） 282万円

定置漁業・底曳網漁業振興対策事業	6,667 万円
-------------------------	-----------------

【水産業費】 担当課：産業振興課

漁獲能力の向上、作業効率の向上及び漁獲物の鮮度保持による付加価値の向上を図るため、定置網の改修を支援しました。

- ・日向定置網、丹生定置網改修
- ・補助率：県1/3、町1/3

＜主な経費＞
定置漁業・底曳網漁業振興対策事業補助金 6,667万円

＜主な財源＞
県支出金（定置漁業・底曳網漁業振興対策事業補助金） 3,333万円
一般財源（町税等） 3,334万円

水産振興施設整備事業	3,200 万円
-------------------	--------------------

【水産業費】 担当課：産業振興課

町内の水産振興施設を整備改修するための基金を積み立てました。

＜主な経費＞
美浜町水産振興施設整備事業基金積立金 3,200 万円

＜主な財源＞
県支出金（電源立地地域対策交付金） 3,200 万円

県単漁港修築事業	136 万円
-----------------	------------------

【水産業費】 担当課：産業振興課

菅浜漁港の防舷材が老朽化により脱落し、漁船の接岸及び荷揚作業に支障が生じているため、防舷材の補修を実施し安全・円滑な漁業作業の実施に努めました。

＜主な経費＞
県単漁港修築工事費 136 万円

＜主な財源＞
県支出金（県単漁港修築事業補助金） 68 万円
分担金（地元分担金） 14 万円
一般財源（町税等） 54 万円

町単漁港整備事業	657 万円
-----------------	------------------

【水産業費】 担当課：産業振興課

丹生及び菅浜漁港の護岸に土砂等が堆積し漁船の係留・荷揚作業に支障が生じていたため、護岸前面の浚渫を実施し安全で円滑な漁業活動の実施を図りました。
丹生漁港護岸の防護柵が老朽化により破損したため、防護柵の補修を実施し通行人及び通行車両の安全確保を図りました。

＜主な経費＞
町単漁港整備工事費 642 万円
漁港工事積算システム保守料 15 万円

＜主な財源＞
分担金（地元分担金） 61 万円
一般財源（町税等） 596 万円

6 商工費

1 選定事業数 12 事業

2 事業費合計 3億5,892 万円

3 決算状況（比較増減額）

本年度	4億6,663 万円
前年度	5億7,964 万円
比較	△1億1,301 万円

企業誘致促進事業

2億6,943 万円

【商工費】

担当課：美浜創生戦略課

新たな雇用創出、人口増加、産業育成等を目的に、町の活性化に向け、優良企業の誘致活動に取り組みました。

◆事業内容

- ・企業訪問 32件
- ・企業立地助成金の交付（㈱アケブラスト、北陸レインジ ㈱）
- ・雇用促進奨励金の交付（㈱アケブラスト、北陸レインジ ㈱）
- ・PRパンフレットの増刷

＜主な経費＞

企業立地助成金	2億4,053 万円
雇用促進奨励金	2,000 万円
美しの森公園取付道路復旧工事費	310 万円
アンケート調査業務委託料	224 万円
企業誘致助成事業基金積立金	122 万円
普通旅費	68 万円
維持管理業務委託料	37 万円

＜主な財源＞

繰入金（企業誘致助成事業基金）	2億6,053 万円
財産収入（企業誘致助成事業基金利子）	122 万円
一般財源（町税等）	768 万円

商工団体育成事業補助金

630 万円

【商工費】

担当課：産業振興課

わかさ東商工会の実施する事業に対し、補助を行いました。

- 経営改善普及事業
金融、税務、労務、情報等の基礎的課題支援、経営計画の策定支援、経営計画作成セミナー等
- 金融機関支援事業
金融機関と連携した融資情報の共有・提供、ビジネスマッチング商談会への出席
- へしこ組合支援
美浜のへしこの商標登録事務、美浜のへしこ販促品の支援

＜主な経費＞

商工会育成事業補助金 630 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等） 630 万円

源泉給湯施設管理事業

106 万円

【商工費】

担当課：観光戦略課

源泉給湯施設（大敷）の維持管理を適正に行い、福祉施設（はあとびあ）をはじめ町内の宿泊施設等において美浜温泉として活用しました。

（管理内容）

- ・受湯槽清掃作業
- ・湯湯設備運転転点検
- ・源泉泉質分析

＜主な経費＞

源泉給湯施設管理業務委託料	65 万円
光熱水費	35 万円
消耗品費	3 万円
電話料	3 万円

＜主な財源＞

使用料（源泉給湯施設温泉使用料）	44 万円
諸収入（温泉給水車使用料）	5 万円
一般財源（町税等）	57 万円

はあとふる体験推進事業	238 万円
--------------------	------------------

【商工費】

担当課： 観光戦略課

様々な体験メニューを通して美浜の魅力を満喫してもらうとともに、担い手が交流を深めることでそれぞれの産業の良さを引き出し、美浜の地域資源を活かした体験交流を図りました。

H30実績32団体（H29：34団体）

（内訳）

小学校： 10校（H29：12校）
 中学校： 11校（H29：11校）
 高校： 3校（H29：3校）
 外国： 2校（H29：2校）
 その他： 6団体（H29：5団体）

＜主な経費＞

地域おこし協力隊員報酬 146 万円
 費用弁償 35 万円
 広告料 32 万円
 普通旅費 10 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等） 238 万円

美浜町観光協会等育成事業補助金	1,700 万円
------------------------	--------------------

【観光費】

担当課： 観光戦略課

観光誘客や各種事業の実施、JR美浜駅の駅業務運営等を目的に、実施主体である（一社）若狭美浜観光協会に対し、補助を行いました。

- ・インバウンド受入強化事業（研修会、台湾・中国語講座）
 - ・体験、インバウンド誘客事業
 - ・広告宣伝、物品販売事業
 - ・その他主催事業イベント等
- ゲートボール大会誘客事業4回
 参加者 827人（町外 348人）
 宿泊者 174人（宿泊軒数18軒）
- ・レンタサイクル事業 延べ330台

＜主な経費＞

美浜町観光協会等育成補助金 1,700 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等） 1,700 万円

レークセンター管理事業	442 万円
--------------------	------------------

【観光費】

担当課： 観光戦略課

美浜町レークセンターの維持管理を行いました。

＜主な経費＞

土地借上料 251 万円
 光熱水費 94 万円
 機械整備業務委託料 48 万円
 高圧電気機器管理手数料 41 万円
 電話料 6 万円
 口座振替手数料 2 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等） 442 万円

若狭美浜観光物産展事業	169 万円
--------------------	------------------

【観光費】

担当課： 観光戦略課

美浜町の特産品や観光魅力等をPRし観光誘客を図るため、出向宣伝を行いました。

また、若狭連・県主催の観光物産展に参加し、関東・中部方面でのPR・出向宣伝を実施しました。さらに、町と友好関係にある奈良県広陵町と岐阜県川辺町のイベントにも参加しました。

（H30実績）

- ・岐阜県川辺町（友好物産展・ふれ愛まつり）
- ・奈良県広陵町（かぐや姫まつり）
- ・鯖サミット（長崎県松浦市）
- ・福井県主催出向宣伝（京都府）
- ・若狭湾観光連盟主催出向宣伝（名古屋市・東京都・岐阜県）

＜主な経費＞

普通旅費 78 万円
 消耗品費 52 万円
 費用弁償 32 万円
 物産販売物運搬車両借上料 3 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等） 169 万円

若狭美浜観光PR事業	954 万円
-------------------	---------------

【観光費】 担当課： 観光戦略課

美浜町の魅力を全国に発信するため、観光パンフレットの新規作成や増刷、ポスターの作成、観光ホームページの更新業務や雑誌広告、メディアを活用した広告等インバウンド誘客も視野に入れたPR事業を実施しました。

- ・観光ホームページ更新業務（Webカメラ管理含む）
- ・観光パンフレットの作成
- ・パンフレットの増刷
- ・雑誌広告掲載
- ・へしこちゃん名刺付きポケットティッシュの作成

<主な経費>	
観光パンフレット作成業務委託料	477万円
観光ホームページwebカメラ管理業務委託料	138万円
臨時雇賃金	123万円
広告料	97万円
印刷製本費	50万円
へしこちゃん名刺作成業務委託料	26万円
<主な財源>	
諸収入（商南地域活性化推進事業補助金）	476万円
諸収入（ふるさと情報発信事業助成金）	20万円
一般財源（町税等）	458万円

観光センター管理事業	248 万円
-------------------	---------------

【観光費】 担当課： 観光戦略課

美浜町の玄関口である観光センター（美浜駅の構内）の適正な維持管理を行い、来訪者を心地よく迎えられるよう努めました。

<主な経費>	
光熱水費	162万円
清掃業務委託料	36万円
機械警備業務委託料	23万円
AED借上料	8万円
下水道使用料	7万円
消耗品費	5万円
インターネット接続料	4万円
<主な財源>	
諸収入（自動販売機電気料金・設置料金・公衆電話受託手数料）	23万円
使用料（駅前広場土地使用料）	15万円
一般財源（町税等）	210万円

三方五湖ゾーン整備事業	3,825 万円
--------------------	-----------------

【観光費】 担当課： 観光戦略課

再生可能エネルギーを活用した新美浜町レークセンター及び電気推進船の可能性調査を実施しました。
また、スズメ湖と日向湖を周遊するサイクリングコース（ブルーライン、案内標識、駐輪スタンド等）を整備しました。

<主な経費>	
「新美浜町レークセンター（仮称）」への再生可能エネルギー導入可能性等調査業務委託料	2,729万円
美浜町スズメ湖・日向湖周遊サイクリングコース整備工事費	1,090万円
基本計画策定検討委員報酬	6万円
<主な財源>	
国庫支出金（エネルギー構造高度化・転換理解促進事業補助金）	2,735万円
国庫支出金（原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金）	1,080万円
一般財源（町税等）	10万円

敦賀半島西海岸ゾーン整備事業	437 万円
-----------------------	---------------

【観光費】 担当課： 観光戦略課

敦賀半島西海岸ゾーンにおける観光振興と地域活性化を目的に、地域資源を活用したイベントを開催しました。
また、同ゾーンにおいて具体的で実効性のある事業展開を図るため、定期的に地元（丹生区・竹波区・菅浜区）と会議を開催しました。

<主な経費>	
イベント負担金	300万円
イベント開催準備支援業務委託料	137万円
<主な財源>	
一般財源（町税等）	437万円

民宿等活性化事業	200 万円
-----------------	------------------

【観光費】

担当課：観光戦略課

開業する新幹線利用客や近年急増する外国人観光客の受け皿とするため、海外宿泊サイトによる国内外の情報発信、多様なニーズの対応、高齢者や未経験者でもできる気軽な宿泊サービスの提供など、民宿の魅力アップのための研修会等を実施しました。

<主な経費>

民宿等活性化事業委託料 200 万円

<主な財源>

県支出金（民宿等活性化事業補助金） 100 万円

一般財源（町税等） 100 万円

7 土木費

1 選定事業数 22 事業

2 事業費合計 6億3,506 万円

3 決算状況（比較増減額）

本年度	7億3,874 万円
前年度	10億5,013 万円
比較	△3億1,139 万円

多世帯同居・近居住まい支援事業	460 万円
-----------------	--------

【土木管理費】

担当課：土木建築課

美浜町への定住を促進するとともに、子育てや介護の面で助け合いながら暮らすことのできるまちづくりを推進するため、町内で同居・近居をしようとする方のリフォーム費用や新築費用に対し補助を行いました。

○補助額：同居（リフォーム）＝上限90万円
近居（新築）＝上限（町内業者）80万円、（町外業者）30万円

○募集開始年度：平成28年度

○実績：28年度 同居4件、近居（町外業者）1件、近居（町内業者）5件
29年度 同居4件、近居（町外業者）2件、近居（町内業者）4件
30年度 同居1件、近居（町外業者）2件、近居（町内業者）7件

※補助率：（国）45%
（県）27.5%

＜主な経費＞

多世帯同居・近居住まい支援事業補助金 460 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（社会資本整備総合交付金） 162 万円
県支出金（多世帯同居・近居住まい推進事業補助金） 99 万円
一般財源（町税等） 199 万円

空家等対策事業	454 万円
---------	--------

【土木管理費】

担当課：美浜創生戦略課

空家等対策として、解体除去の促進については、所有者への指導・助言や補助制度の運用を行いました。また、利活用の促進については、移住居住体験施設「黄舎」で移住希望者等の受入を行うとともに、空家見学ツアーを開催し、移住定住者の確保に取り組みました。

◆事業内容

- ・美浜町空家等対策協議会の開催運営
- ・空家見学ツアーの実施（年間3回）
- ・空家等実態調査の実施
- ・利活用と解体促進に係る補助制度の運用

＜主な経費＞

地域おこし協力隊員報酬 229 万円
移住交流体験施設運営補助金 122 万円
空家解体補助金 89 万円
消耗品費 7 万円
協議会委員報酬 3 万円
普通旅費 3 万円
郵便料 1 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（社会資本整備総合交付金） 70 万円
県支出金（老朽危険家屋等解体撤去事業補助金） 22 万円
一般財源（町税等） 362 万円

道路維持事業	1億4,580 万円
--------	------------

【道路橋梁費】

担当課：土木建築課

安全で円滑な交通基盤を確保し、住民の利便性、快適性を向上させるために、町道の維持補修工事等を実施しました。

- ・町道久木子・東レイク線道路改良工事 A=2,810m
- ・他53件
- ・梅街道等道路除草清掃業務 1.0式

＜主な経費＞

町道維持補修工事費 1億4,456 万円
道路清掃手数料 112 万円
道路側溝清掃委託料 12 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（電源立地地域対策交付金） 3,500 万円
分担金（地元分担金） 183 万円
一般財源（町税等） 1億0,897 万円

交通安全施設整備事業	125 万円
-------------------	---------------

【道路橋梁費】 担当課：土木建築課

町内の道路、その他交通の安全を確保する必要がある場所について、交通安全施設等を整備し、交通事故の防止と交通の円滑化を図りました。

○区画線整備工事
町道坂尻・太田線他 L=2,744m

＜主な経費＞
交通安全施設工事費 125万円

＜主な財源＞
一般財源（町税等） 125万円

県営道路改良事業	251 万円
-----------------	---------------

【道路橋梁費】 担当課：土木建築課

町内の県道における道路改良工事や新設工事など、県が計画施工する道路事業費の一部を負担しました。

○県営道路改良事業（県道佐田竹波敦賀線他）
事業費 1,159万円
負担金 116万円（負担率：10%）

○県営雪寒道路事業（県道佐田竹波敦賀線）
事業費 676万円
負担金 135万円（負担率：20%）

＜主な経費＞
県営道路改良工事負担金 251万円

＜主な財源＞
一般財源（町税等） 251万円

町道日向線道路改良事業	245 万円
--------------------	---------------

【道路橋梁費】 担当課：土木建築課

町道日向線は幅員が狭く、車両の通行が非常に困難なことから、道路改良工事を計画しています。平成30年度は、改良工事に伴う建物調査を実施しました。

○町道日向線道路改良工事（第2工区）L=140m

用地買収：A=252.2㎡

建物補償：倉庫1棟

漁港施設機能補償：1件

＜主な経費＞
建物調査業務委託料 235万円
町道日向線道路改良事業基金積立金 10万円

＜主な財源＞
繰入金（町道日向線道路改良事業基金） 235万円
財産収入（町道日向線道路改良事業基金利子） 10万円

町道郷市線道路改良事業	281 万円
--------------------	---------------

【道路橋梁費】 担当課：土木建築課

町道郷市線は、幅員や路肩が狭く歩行者の通行上危険であるため、歩道整備事業を進めています。平成30年度は、整備工事に伴う用地購入等を行いました。

○平成30年度事業実績：用地建物補償 2件

※補助率：（国）50%

＜主な経費＞
移転補償費 153万円
道路用地購入費 68万円
不動産鑑定手数料 60万円

＜主な財源＞
国庫支出金（社会資本整備総合交付金） 110万円
一般財源（町税等） 171万円

橋梁長寿命化修繕事業	620 万円
-------------------	------------------

【道路橋梁費】 担当課：土木建築課

中寺橋は、橋梁下部においてひび割れが生じている箇所があり、現状の状態を放置するとそれが原因となって鉄筋の錆が進行し、交通等に支障を及ぼす損傷につながる恐れがあるため、修繕工事を実施しました。

○断面修復工（上・下部） 1.0式
○ひび割れ補修工（下部） 1.0式
○防水工 1.0式

※補助率：（国）55%

＜主な経費＞
橋梁改修工事費 620万円

＜主な財源＞
国庫支出金（社会資本整備総合交付金） 341万円
一般財源（町税等） 279万円

町道久々子・金山線道路改良事業	3,755 万円
------------------------	--------------------

【道路橋梁費】 担当課：土木建築課

町道久々子・金山線の県道日向・郷市線に接続する区間において、歩道整備工事を実施する計画です。平成30年度はそのための基金を造成しました。

また、町道久々子・金山線にある金山踏切を拡幅するために概略設計業務を行いました。

○町道久々子・金山線歩道整備（実施予定期間：R1、R2）
歩道整備工 N=1.0橋
R1 実施設計業務
R2 歩道整備工事

○金山踏切拡幅整備（実施予定期間：R3以降）
R3以降 踏切詳細設計業務、踏切拡幅工事

＜主な経費＞
町道久々子・金山線及び町道佐柿・郷市線道路改良事業基金積立金 3,100万円
測量設計業務委託料 655万円

＜主な財源＞
県支出金（電源立地地域対策交付金） 3,100万円
一般財源（町税等） 655万円

町道佐柿・郷市線道路改良事業	2億6,536 万円
-----------------------	----------------------

【道路橋梁費】 担当課：土木建築課

耳川橋の改築工事を実施しました。また、令和元年度に実施する耳川橋上部工に景観に配慮する工事のための基金を造成しました。また、町道佐柿・郷市線に消雪設備を整備するための実施設計業務をおこないました。

【耳川橋関連事業】
耳川橋改築工事（H29線越） A2橋台整備工 N=1.0式
耳川橋主桁製作工事（H30） 主桁製作 N=17.0桁他
工事監理及び景観修正業務 N=1.0式
景観工事基金造成

※大規模修繕 補助率：（国）55%
社会資本整備 補助率：（国）50%

＜主な経費＞
道路改良工事費 2億2,000万円
町道久々子・金山線及び町道佐柿・郷市線道路改良事業基金積立金 2,900万円
実施設計業務委託料 1,636万円

＜主な財源＞
国庫支出金（大規模修繕・更新補助事業補助金） 1億1,610万円
地方債 8,900万円
県支出金（電源立地地域対策交付金） 2,900万円
国庫支出金（社会資本整備総合交付金） 949万円
一般財源（町税等） 2,177万円

町道太田・上野線道路改良事業	802 万円
-----------------------	------------------

【道路橋梁費】 担当課：土木建築課

町道太田・上野線は道路幅員が狭く、車両の通行が非常に困難なため、車両が円滑に通行できるよう道路改良工事を実施するに当たり、測量設計及び用地買収にかかる不動産鑑定を行いました。

○町道太田上野線道路改良工事に伴う測量設計業務
・実施設計 1.0式
・不動産鑑定 1.0式

＜主な経費＞
測量設計業務委託料 706万円
不動産鑑定手数料 84万円
町道太田・上野線道路改良事業基金積立金 12万円

＜主な財源＞
繰入金（町道太田・上野線道路改良事業基金） 790万円
財産収入（町道太田・上野線道路改良事業基金利子） 12万円

町道駅前線道路改良事業	2,187 万円
--------------------	--------------------

【道路構築費】 担当課：土木建築課

町道駅前線は道路幅員が狭く、対向車とのすれ違いにも支障が出ているため、2車線化と役場への延伸を計画しています。平成30年度は、道路改良工事に係る実施設計や用地測量等を行いました。

○町道駅前線道路改良工事に伴う設計・測量・調査
 実施設計 1.0式
 建物補償調査 3件
 用地測量 A=2,000㎡

＜主な経費＞
 測量設計業務委託料 2,187 万円

＜主な財源＞
 国庫支出金（社会資本整備総合交付金） 1,094 万円
 地方債 930 万円
 一般財源（町税等） 163 万円

町道小倉山線道路改良事業	360 万円
---------------------	------------------

【道路構築費】 担当課：土木建築課

小倉山山頂にある広場の維持管理及び登山者の安全確保を図るため、（仮称）町道小倉山線の道路改良工事を計画しています。平成30年度は、改良工事に伴う測量を行いました。

○（仮称）町道小倉山線道路改良工事に伴う測量業務
 施工延長 L=280m

＜主な経費＞
 測量設計業務委託料 360 万円

＜主な財源＞
 一般財源（町税等） 360 万円

除雪車購入事業	2,046 万円
----------------	--------------------

【道路構築費】 担当課：土木建築課

町では小型除雪車を地元へ貸与して除雪作業を委託していますが、歩行型のため作業時間が長く、通学、通勤時間帯に完了しないことがあります。そこで、乗用型小型ロータリー除雪車を導入したことにより、円滑な除雪作業が実施できるようになりました。

○乗用型小型ロータリー除雪車購入（2台）
 ※補助率：（国）2/3

＜主な経費＞
 除雪車購入費 2,046 万円

＜主な財源＞
 国庫支出金（社会資本整備総合交付金） 1,364 万円
 地方債 580 万円
 一般財源（町税等） 102 万円

河川整備事業	699 万円
---------------	------------------

【河川費】 担当課：土木建築課

豪雨等による氾濫を未然に防止する機能を強化するため、町が管理する河川の浚渫や改修を実施しました。

○大谷川堆積土砂除去工事 V=126㎡
 ○杵見谷川河川整備工事 L=30m

他10件

＜主な経費＞
 水路改修工事費 699 万円

＜主な財源＞
 一般財源（町税等） 699 万円

県営砂防事業	107 万円
---------------	------------------

【河川費】 担当課：土木建築課

県営急傾斜地崩壊対策事業の事業費の一部を負担しました。	
○日向地区（長兵谷）急傾斜地崩壊対策工事	
事業費	1,700万円
負担金	85万円（負担率：5%）
○スズ子地区（飯切山）急傾斜地崩壊対策工事	
事業費	440万円
負担金	22万円（負担率：5%）

＜主な経費＞
県営急傾斜地崩壊対策事業負担金 107万円

＜主な財源＞
一般財源（町税等） 107万円

県単急傾斜地崩壊対策事業	168 万円
---------------------	------------------

【河川費】 担当課：土木建築課

日向（東地区）において、土石流から住宅地を守るため、急傾斜地崩壊対策工事に伴う測量設計業務を行いました。	
○日向（東地区）急傾斜地崩壊危険区域指定申請業務	
急傾斜地崩壊危険区域指定申請書類作成	1.0式

＜主な経費＞
測量設計業務委託料 168万円

＜主な財源＞
一般財源（町税等） 168万円

屋外広告物景観改善支援事業	653 万円
----------------------	------------------

【都市計画費】 担当課：土木建築課

平成28年10月に福井県屋外広告物条例が改正されたことに伴い、新たな基準に適合しなくなった広告物について、福井国体までに撤去、改修する場合、その費用の一部を補助し良好な景観形成を図りました。	
既存不適格広告物件数 94件（改善率75%）	
・期間：平成30年8月まで	
・撤去改修実績	
平成29年度	38件
平成30年度	32件
※補助率：（県）75%	

＜主な経費＞
屋外広告物景観改善支援事業補助金 653万円

＜主な財源＞
県支出金（屋外広告物景観改善支援事業補助金） 489万円
一般財源（町税等） 164万円

美浜町スマートコンパクトシティ魅力創造拠点化事業	2,330 万円
---------------------------------	--------------------

【都市計画費】 担当課：土木建築課

効率的な居住機能や都市機能の誘導を進めることを目的に立地適正化計画を策定しました。	
PFI事業にて地域づくり拠点化施設（道の駅）の整備を行う詳細計画作成及び事業検討委員会のために必要な調査・検討及び資料作成や、移転対象となる建物の調査算定を行いました。	
○立地適正化計画	※補助率（国）50%
○地域づくり拠点化整備詳細計画及び建物調査	※補助率（国）40%
○再生可能エネルギー利活用検討調査	※補助率（国）100%

＜主な経費＞
立地適正化計画作成業務委託料 720万円
地域づくり拠点化整備詳細計画及び建物調査業務委託料 687万円
再生可能エネルギー利活用検討調査業務委託料 786万円
費用弁償 137万円

＜主な財源＞
国庫支出金（エネルギー構造高度化・転換理解促進事業補助金） 786万円
国庫支出金（社会資本整備総合交付金） 359万円
国庫支出金（都市再生整備事業補助金） 274万円
一般財源（町税等） 911万円

観光看板整備事業	2,416 万円
----------	----------

【都市計画費】 担当課：土木建築課

道路、公園、交通機関、観光施設等に設置されている観光案内標識等を、自然環境やまちなみ景観に配慮した形で統一的に整備し、国内外からの視察研修者や観光客等の利便性の向上を図りました。

○嵐山地区、太田地区 各1基

＜主な経費＞
案内標識設置工事費 2,416 万円

＜主な財源＞
国庫支出金（電源立地地域対策交付金） 2,089 万円
一般財源（町税等） 327 万円

地籍調査事業	1,117 万円
--------	----------

【都市計画費】 担当課：土木建築課

境界紛争の防止、財産の保護、公共事業の円滑化、災害復旧対策及び課税の適正化等を目的に、土地の最も基礎的な情報である地籍を明らかにして、その結果を記録する地籍調査を実施しました。

＜中寺・佐柿地区地籍調査事業＞
○中寺地区
A=0.06km²（地籍図作成、成果閲覧・修正）
○佐柿地区
A=0.72km²（事前測量、権利者調査、一筆地測量）

※補助率：(国)50% (県)25%

＜主な経費＞
地籍調査業務委託料 989 万円
臨時雇賃金 105 万円
全国国土調査協会会費 23 万円

＜主な財源＞
国庫支出金（地籍調査事業補助金） 548 万円
県支出金（地籍調査事業補助金） 274 万円
一般財源（町税等） 295 万円

町営住宅改修事業	3,314 万円
----------	----------

【住宅費】 担当課：土木建築課

美浜町公営住宅等長寿命化計画に基づいて、計画的に老朽化が進んだ町営住宅に対し大規模改修工事を実施しました。

○小倉住宅4号棟屋根、外壁改修工事
○小倉住宅4号棟屋根、外壁改修工事監理業務
○小倉住宅1～6号棟給水設備工事
○久々子住宅受水槽改修工事実施設計業務

※補助率：(国)50%

＜主な経費＞
町営住宅改修工事費 3,081 万円
設計監理業務委託料 233 万円

＜主な財源＞
国庫支出金（社会資本整備総合交付金） 1,650 万円
地方債 1,600 万円
一般財源（町税等） 64 万円

8 消費

1 選定事業数 4 事業

2 事業費合計 2億9,645 万円

3 決算状況（比較増減額）

本年度	3億 775 万円
前年度	2億9,163 万円
比較	1,612 万円

敦賀美方消防組合負担金	2億6,750 万円
-------------	------------

【消防費】 担当課：総務課

敦賀市、美浜町、旧三方町で組織する消防組合の運営にかかる経費の一部を負担しました。
これにより、防災・消火活動や消防団活動、救急活動等迅速な対応体制の整備に寄与するとともに、町民の生命と財産を守る体制の強化を図りました。

【新たに整備した車両・施設・設備等】
・消防ポンプ自動車購入（郷市）

負担割合	美浜町	17.3%
	敦賀市	68.9%
	若狭町	13.8%（旧三方町分）

＜主な経費＞

敦賀美方消防組合負担金 2億6,750 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（電源立地地域対策交付金） 1億3,250 万円
一般財源（町税等） 1億3,500 万円

防災行政無線整備事業	292 万円
------------	--------

【消防費】 担当課：エネルギー政策課

設備の老朽化に伴い、新たな防災情報伝達システムの導入に向けた基本計画を策定しました。

＜主な経費＞

基本設計業務委託料 292 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等） 292 万円

Jアラート設備更新事業	497 万円
-------------	--------

【消防費】 担当課：エネルギー政策課

弾道ミサイル情報や津波情報等を伝達する全国瞬時警報システム（Jアラート）の受信機について、当町が運用している受信機では、平成31年度より消防庁が送信する情報を受信できなくなるため、新型受信機を整備しました。

＜主な経費＞

Jアラート受信機購入費 497 万円

＜主な財源＞

地方債 490 万円
一般財源（町税等） 7 万円

防災行政無線等維持管理事業	2,106 万円
---------------	-------------

【消防費】 担当課： エネルギー政策課

防災行政無線設備の維持点検や、放射線防護施設の各種機器・設備等の保守点検を実施しました。

＜主な経費＞

防災行政無線保守点検業務委託料	886 万円
放射線防護対策設備等保守点検業務委託料	427 万円
地域防災計画見直し業務委託料	394 万円
福井県防災ヘリコプター運航連絡協議会負担金	122 万円
光熱水費	93 万円

＜主な財源＞

県支出金（原子力災害対策事業費補助金）	444 万円
県支出金（広報・調査等交付金）	283 万円
諸収入（竹波防災支援センター使用負担金）	25 万円
諸収入（公有建物罹災共済金）	11 万円
一般財源（町税等）	1,343 万円

9 教育費

1 選定事業数 38 事業

2 事業費合計 4億6,360 万円

3 決算状況（比較増減額）

本年度	8億8,884 万円
前年度	10億1,643 万円
比較	△1億2,759 万円

高等学校等生徒通学費助成事業	183 万円
----------------	--------

【教育総務費】 担当課：教育政策課

保護者の経済的負担の軽減を図るため、高等学校等に就学する生徒の通学に要する経費の一部を助成しました。
（定期乗車券等購入費用の1/3助成。月額上限1万円）

※美浜町母子家庭等医療費受給世帯、児童扶養手当受給世帯及び住民税非課税世帯）については、定期乗車券等購入費用の1/2助成

○利用者人数：延240人

＜主な経費＞

通学費補助金 183 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（電通立地地域対策交付金） 150 万円

県支出金（ひとり親家庭等の子育て安心プラン事業補助金） 6 万円

一般財源（町税等） 27 万円

エネルギー環境教育推進事業	272 万円
---------------	--------

【教育総務費】 担当課：教育政策課

小中学校の総合的な学習の時間を利用して、エネルギーについて学習していくために、推進委員が中心となり、教員自らも研修していくためのセミナー等を開催しました。

- エネルギー環境教育学習（さいばす） 34回
- （※小学校9回×3校 中学校7回×1校 合計34回）
- エネルギー環境教育推進委員会の開催 4回
- エネルギー環境教育セミナーの開催 参加者53人

＜主な経費＞

バス運行業務委託料 164 万円

臨時雇賃金 55 万円

費用弁償 31 万円

普通旅費 15 万円

講師謝礼 4 万円

日本エネルギー環境教育学会参加費 2 万円

食糧費 1 万円

＜主な財源＞

県支出金（広報・調査等交付金） 47 万円

県支出金（環境・エネルギー教育支援事業補助金） 34 万円

一般財源（町税等） 191 万円

学校 ICT 環境整備事業	452 万円
---------------	--------

【教育総務費】 担当課：教育政策課

教職員の使用しているパソコンの老朽化に伴い、パソコンの入替及び校務支援システム用パソコンを導入しました。

また、学校現場における情報漏洩リスクを軽減させるため、サーバをクラウド化し高いセキュリティを確保するとともに、業務に支障をきたしていた通信回線の高速化を実施しました。

- 小中学校のパソコン等リース（校務用60台、業務用70台）
- 教育ネットワーククラウドサービス利用料
- インターネット回線利用料

＜主な経費＞

教育ネットワークパソコンリース料 194 万円

教育ネットワーククラウドサービス利用料 186 万円

情報端末機器購入費 60 万円

インターネット接続料 12 万円

＜主な財源＞

県支出金（遠隔授業・研修システム整備事業補助金） 30 万円

一般財源（町税等） 422 万円

学校ICT教育推進事業	342 万円
--------------------	---------------

【教育総務費】 担当課：教育政策課

児童生徒が主体的・共同的に思考・判断・表現できる新しい学びの機会を創出するため、ICT支援員を配置し、全ての教科でICTを日常的に活用することにより、学校ICT教育の推進を図りました。

《ICT支援の配置》

- 小学校（月2回×12ヶ月×3校）
- 中学校（月3回×12ヶ月）

＜主な経費＞

ICT支援員委託料 321 万円
ホームページ設定手数料 21 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等） 342 万円

眼育・不登校対策事業	221 万円
-------------------	---------------

【教育総務費】 担当課：教育政策課

児童生徒の生活習慣について、一人ひとりへの適切な指導及び支援が必要であることから、不登校予防及び生活リズムの早期改善・向上を目的に、睡眠調査及びフォローアップ、講演会等、眼育推進事業を実施しました。
また、中学校に教育相談支援員を配置し、学校内での相談支援の充実を図りました。

- 睡眠調査 2回×3校（町内小学校）
- 眼育講演 3回
- 教育相談支援員 1名

＜主な経費＞

支援員報酬 136 万円
睡眠調査業務委託料 51 万円
講師謝礼 22 万円
普通旅費 9 万円
費用弁償 2 万円
消耗品費 1 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等） 221 万円

小学校英語活動推進事業	1,229 万円
--------------------	-----------------

【小学校費】 担当課：教育政策課

小学校の英語活動推進のため、各学校にALT1人を配置し、児童がより身近に英語に慣れ親しんでもらえるよう英語活動の充実を図りました。

- 英語活動日数（1校当たり）200日
延べ1,207.5時間
- 英語授業・活動 5・6年生：週2限
3・4年生：週1限
1・2年生：年8～10時間
（活動例）英語活動授業、児童会活動・クラブへの参加、ALTによる校内放送、休み時間の活動

＜主な経費＞

外国人講師派遣業務委託料 1,222 万円
教員英語研修委託料 7 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（電源立地地域対策交付金） 1,160 万円
一般財源（町税等） 69 万円

学校プール管理事業	551 万円
------------------	---------------

【中学校費】 担当課：教育政策課

小中学校及び保育園のプール学習、小学生対象の水泳教室、夏休み期間中の一般開放等を実施し、児童、生徒、園児及び町民の方の利用促進を図りました。

- 平成30年度利用実績
小中学校：25日間 延べ1,262人
(6/21～7/19 土日を除く)
保育園：3日間 延べ70人
(7/31～8/8)
水泳教室：8日間 延べ264人
(7/23～8/2)
一般開放：13日間 延べ176人
(7/21～8/19)

＜主な経費＞

各種設備点検等業務委託料 207 万円
修繕料 116 万円
光熱水費 103 万円
プール維持管理業務委託料 74 万円
下水道使用料 32 万円
プール外周清掃業務委託料 10 万円
消耗品費 7 万円

＜主な財源＞

諸収入（公有建物罹災共済金） 84 万円
一般財源（町税等） 467 万円

ホームステイ事業	951 万円
-----------------	------------------

【**中学校費**】 担当課：教育政策課

<p>美浜中学生ら22人が8月に台湾石門区を訪問し、また、台湾石門中学生ら21人が1月に来町し、国際交流を図り親睦を築きました。</p> <p>○訪問事業 実施日：平成30年8月3日～9日 6泊7日 参加者：美浜中生徒16人（男子8人、女子8人） 引率者6人（美浜中3人、教妻3人）計22人 訪問先：石門中学校、石門区役所、各ホームステイ宅等</p> <p>○受入事業 実施日：平成31年1月24日～30日 6泊7日 参加者：石門中生徒16人（男子8人、女子8人） 引率者5人（石門中教諭3人、石門区役所2人） 計21人 訪問先：美浜中学校、美浜町役場、各ホームステイ宅等</p>
--

＜**主な経費**＞

ホームステイ事業業務委託料	876 万円
消耗品費	29 万円
普通旅費	22 万円
印刷製本費	8 万円
食糧費	7 万円
講師謝礼	4 万円
電話料	2 万円

＜**主な財源**＞

一般財源（町税等）	951 万円
-----------	--------

幼稚園施設型給付費負担金	1,125 万円
---------------------	--------------------

【**幼稚園費**】 担当課：教育政策課

<p>子ども・子育て支援新制度で定められた特定教育施設の利用に係る費用（施設型給付費）を、法定代理受領となる特定教育施設に支給しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定子ども園 19人 ・施設型給付を受ける幼稚園 6人 （平成31年3月現在）
--

＜**主な経費**＞

子どものための教育施設型給付費負担金	1,114 万円
一時預かり事業委託料	11 万円

＜**主な財源**＞

国庫支出金（子どものための教育給付交付金、子ども・子育て支援交付金）	243 万円
県支出金（施設型給付等事業費補助金）	200 万円
県支出金（子どものための教育給付費負担金、すくすく保育支援事業補助金、子ども・子育て支援交付金）	139 万円
一般財源（町税等）	543 万円

みはまナビフェス事業（文化部門）	150 万円
-------------------------	------------------

【**社会教育費**】 担当課：生涯学習課

<p>ともに「学び合う」という生涯学習の理念のもと、各団体の自主性を高めながら、生き生きと社会活動をする人を育む（活動人口を増やす）ための場や機会を提供することを目的に、みはまナビフェス2018を開催しました。</p> <p>○開催日：11月2日（金）～11月4日（日） ○内容：ステージ発表・展示・体験 ○参加人数：2,640人 ○参加団体：ステージ発表（30団体） 展示・体験（28団体）</p>
--

＜**主な経費**＞

みはまナビフェス開催事業費補助金	150 万円
------------------	--------

＜**主な財源**＞

一般財源（町税等）	150 万円
-----------	--------

人権教育推進事業	897 万円
-----------------	------------------

【**社会教育費**】 担当課：生涯学習課

<p>同和問題等の解決を目指し、美浜町人権尊重啓発協議会を中心に、人権に関する講演会・学習会等を開催して、広く町民の人権意識の高揚を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町民人権講座（年6回開催）参加者：延べ1,088人 ・広報誌「ふれあい」の発刊（年3回発刊） ・各区各種団体学習会の補助（42ヶ所） 参加者：延べ2,048人 ・人権のつどい開催（12月8日開催）参加者：約400人 ・人権協各部会（7部会）の運営（計84回） 参加者：延べ1,078人
--

＜**主な経費**＞

人権教育推進事業補助金	370 万円
派遣社会教育主事給与負担金	304 万円
人権啓発物品等消耗品費	103 万円
講師派遣業務委託料	70 万円
講師謝礼	20 万円
啓発ビデオテープ購入費	19 万円
新聞折込手数料	11 万円

＜**主な財源**＞

県支出金（人権教育推進事業補助金）	300 万円
一般財源（町税等）	597 万円

人権教育指導研修委託事業	347 万円
---------------------	------------------

【社会教育費】 担当課：生涯学習課

人権教育に関する指導者研修会を実施するとともに、人権教育に関する研修資料等の購入や作成等を通して、社会教育における人権に関する学習活動を推進することにより、人権に関する知識や意識の向上を図りました。

- ・集落研修 28集落実施 参加者：約580人
- ・団体研修 2団体実施 参加者：約68人
- ・啓発資料 「スポーツと人権」発行 全戸配布
- ・企業等学習会 8回実施 参加者：約830人

＜主な経費＞

消耗品費	129 万円
講師派遣業務委託料	70 万円
旅行業務委託料	47 万円
普通旅費	39 万円
講師謝礼	23 万円
学習用ビデオ購入費	14 万円

＜主な財源＞

県支出金（人権教育指導研修事業委託金）	347 万円
---------------------	--------

放課後児童クラブ事業	1,570 万円
-------------------	--------------------

【社会教育費】 担当課：教育政策課

就労や疾病等の理由で昼間保育をする保護者がいない小学校1年～6年生までの児童を、放課後児童クラブで預かりました。

- 児童クラブ別状況
 - ・美浜西児童クラブ（南西郷公民館内、支援員3人）
受入人数 通常期17人、長期休暇44人
 - ・美浜中央児童クラブ（旧弥美幼稚園、支援員3人）
受入人数 通常期28人、長期休暇37人
 - ・美浜東児童クラブ（美浜東小学校内、支援員2人）
受入人数 通常期15人、長期休暇19人
- 利用料（保護者負担金）
月額5千円（1人当たり）通年利用
※長期休暇利用の場合は、夏・冬・春により額が異なる。

＜主な経費＞

支援員賃金	699 万円
指導員報酬	648 万円
食糧費	73 万円
消耗品費	50 万円
児童クラブ備品等購入費	40 万円
施設使用料	11 万円
電話料	10 万円

＜主な財源＞

諸収入（保護者負担金、傷害保険料負担金）	394 万円
国庫支出金（子ども・子育て支援交付金）	204 万円
県支出金（放課後児童健全育成事業補助金）	204 万円
一般財源（町税等）	768 万円

生涯学習センター管理事業	3,981 万円
---------------------	--------------------

【社会教育費】 担当課：生涯学習課

生涯学習センターなびあすを、安全かつ快適に利用できるよう、各種設備の保守点検や修繕などの管理運営を行いました。（平成30年度施設利用者数 74,543人）

- ＜施設管理運営業務内訳＞
- ・常駐機械警備業務
 - ・環境衛生管理業務
 - ・定期清掃管理業務
 - ・空調設備等保守点検業務
 - ・舞台機構保守点検業務
 - ・舞台音響設備保守点検業務
 - ・照明設備保守点検業務
 - ・音響照明委託業務
 - ・特殊建築物等定期調査業務
 - ・チケットシステム保守業務 外

＜主な経費＞

施設管理運営業務委託料	2,062 万円
光熱水費	962 万円
臨時雇賃金	242 万円
施設維持管理工事業	177 万円
嘱託職員報酬	144 万円
印刷製本費	112 万円
消耗品費	68 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	1,930 万円
使用料（生涯学習センター使用料）	131 万円
諸収入（なびあす喫茶使用料）	10 万円
一般財源等	1,910 万円

なびあす文化事業	1,603 万円
-----------------	--------------------

【社会教育費】 担当課：生涯学習課

生涯学習センターなびあすを中心とした自主文化事業を企画・運営し、地域住民が芸術文化に触れる機会を提供するとともに、地域文化の振興を図りました。

- 主催事業（8公演）
 - ・入場者数：2,647人
 - 共催事業（2公演）
 - ・入場者数：708人
 - ピアノ活用事業
 - ・ホルタDe ファツィオリ 受講者10人
 - ・レッスン4回、コンサート2回
 - ・ピアノふれあい体験 3回開催 対象：各保育園の5歳児
 - ・ピアノオープンDay 5回開催 参加者数：69人

＜主な経費＞

イベント委託料	967 万円
イベント謝礼	236 万円
印刷製本費	106 万円
費用弁償	81 万円

＜主な財源＞

諸収入（チケット代）	381 万円
諸収入（市町振興協会市町交付金）	293 万円
諸収入（なびあす文化事業参加負担金）	23 万円
一般財源（町税等）	906 万円

埋蔵文化財緊急調査事業	212 万円
--------------------	---------------

【社会教育費】 担当課：教育政策課

民間開発に対応し、1件の試掘調査を実施しました。
また、興道寺廃寺関連遺跡の発掘調査を実施するとともに、出土品等整理作業を行いました。

○平成30年10～12月：興道寺遺跡の発掘調査を実施
○内業作業員による出土品の洗浄、接合等を実施

＜主な経費＞

臨時雇賃金	181万円
機械借上料	21万円
消耗品費	9万円
労災保険負担金	1万円

＜主な財源＞

県支出金（町内遺跡発掘調査等事業補助金）	106万円
一般財源（町税等）	106万円

国吉城址史跡調査及び活用事業	591 万円
-----------------------	---------------

【社会教育費】 担当課：教育政策課

○国吉城址史跡公園等環境整備検討委員会の開催(1回)
○国吉城址史跡第19次調査(150㎡)
※山城部本丸下帯曲輪段、城下准藩土屋敷跡
○国吉与力衆の雇用(延べ8人)
○国吉城歴史講座(全6回、受講者延べ89人)
○城山雑草木伐採及び整枝、樹木整理(年4回)
○城山遊歩道修繕(40㎡)
○周知広報、研究
※チラシ、パンフ、ブックレット
※第25回全国山城サミット、明石お城フェスタ等

＜主な経費＞

臨時雇賃金	333万円
史跡環境整備業務委託料	105万円
印刷製本費	90万円
消耗品費	32万円
普通旅費	15万円
整備検討委員謝礼	11万円
費用弁償	4万円

＜主な財源＞

国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	150万円
一般財源（町税等）	441万円

若狭国吉城歴史資料館運営事業	661 万円
-----------------------	---------------

【社会教育費】 担当課：教育政策課

○国吉城と佐柿の町並みの歴史を紹介する常設展示
○展示解説、城跡案内、施設管理、冊子・宣伝物品頒布
○企画展、トピックス展(年4回)
※夏季、秋季は幕末明治福井150年博覧連企画展
○旧田辺半太夫家住宅国登録有形文化財登録記念企画
①記念つちわ配布
②記念巡回展(町内6施設)
③記念講演会(11/18 福井工業大学吉田純一教授)
④記念読み聞かせ&コンサート(12/16 FBCアナ、つるガール)
○平成30年度来館者数 8,567人 ※前年度5,309人

＜主な経費＞

嘱託職員報酬	212万円
光熱水費	121万円
印刷製本費	41万円
清掃業務委託料	38万円
特殊建物等定期点検料	36万円
消防設備保守点検業務委託料	27万円
施設備品購入費	26万円

＜主な財源＞

国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	364万円
使用料（若狭国吉城歴史資料館入館料）	38万円
諸収入（施設宣伝用販売品代）	19万円
諸収入（施設ガイド料）	2万円
一般財源（町税等）	238万円

歴史資料保存管理事業	224 万円
-------------------	---------------

【社会教育費】 担当課：教育政策課

古文書、民具等の歴史資料の整理、保存管理等を行いました。

○古文書調査・登録点数 約570点
○古写真(画像)登録点数 約90点
○歴史資料の受け入れ 約730点
○館内での写真展示 明治時代以後の商店の広告等 6点程度

＜主な経費＞

嘱託職員報酬	207万円
消耗品費	9万円
印刷製本費	4万円
資料調査指導謝礼	2万円
費用弁償	1万円
宅配便料	1万円

＜主な財源＞

国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	180万円
一般財源（町税等）	44万円

歴史文化館管理事業	677 万円
------------------	---------------

【社会教育費】

担当課：教育政策課

施設の清掃、保守点検管理、文化財保存・管理のための防犯対策等を行い、歴史文化館を適切に管理、運営しました。

○入館者数 2,642人(展示室利用者 638人)

＜主な経費＞

嘱託職員報酬	185 万円
臨時雇賃金	144 万円
光熱水費	123 万円
施設補修工事費	34 万円
資料燻蒸処理業務委託料	32 万円
印刷製本費	28 万円
機械整備業務委託料	23 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（電源立地地或対策交付金）	400 万円
使用料（歴史文化館入館料）	3 万円
一般財源（町税等）	274 万円

歴史文化館活用事業	325 万円
------------------	---------------

【社会教育費】

担当課：教育政策課

文化遺産、文化財・歴史資料等を活用した普及啓発事業を実施しました。

- 企画展の開催(年2回)、速報展の開催(年1回)、幕末明治福井1500年間係特別展の開催(年1回)
- 展示解説イラスト図作成2点、文化遺産カード作成6種、木簡複製品作成2点、シンポジウム記録集作成
- 歴史フォーラム(年1回)、みはま土曜歴史講座(年10回)の開催
- 歴史文化館運営委員会の実施(年2回)

＜主な経費＞

展示品等製作委託料	92 万円
印刷製本費	90 万円
展示資料輸送業務委託料	51 万円
費用弁償	21 万円
教材購入費	15 万円
講師謝礼	14 万円
指導助言謝礼	10 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等）	325 万円
-----------	--------

興道寺廃寺保存活用事業	421 万円
--------------------	---------------

【社会教育費】

担当課：教育政策課

平成30年2月に国史跡になった興道寺廃寺跡の保存活用計画策定業務(1年目)を実施しました。

- 保存活用計画策定業務の実施（現況把握、大綱・基本方針の設定等）
- 興道寺廃寺跡保存活用計画策定委員会の開催 年2回
- 文化庁との協議、調整

＜主な経費＞

計画策定業務委託料	245 万円
臨時雇賃金	93 万円
出土品保存処理業務委託料	21 万円
印刷製本費	18 万円
検討委員会委員謝礼	16 万円
費用弁償	16 万円
普通旅費	6 万円

＜主な財源＞

県支出金（埋蔵文化財保存活用事業補助金）	100 万円
国庫支出金（電源立地地或対策交付金）	80 万円
県支出金（指定等文化財公開支援事業補助金）	7 万円
一般財源（町税等）	234 万円

地区公民館施設整備事業	172 万円
--------------------	---------------

【社会教育費】

担当課：生涯学習課

地区公民館の改修工事を実施し、利用者の安全確保及び利便性の向上を図りました。

- 北西郷公民館：エアコン設置工事、舗装路設置工事
- 耳公民館新庄分館：門柱撤去処分工事、撤去跡開口部閉塞工事

＜主な経費＞

地区公民館改修工事費	166 万円
町内公民館門柱耐震調査業務委託料	6 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等）	172 万円
-----------	--------

図書館情報システム化事業	518 万円
---------------------	---------------

【社会教育費】

担当課：生涯学習課

図書館情報システム機器運用による、図書発注、蔵書管理、利用状況管理、利用者への情報提供、インターネット上での蔵書検索・予約等のサービスの提供を行い、事務の効率化や利用者への利便性向上を図りました。

また、嘱託職員1人を任用し、郷土資料や寄贈資料の書誌データ作成及びその他の書誌データ入力を継続的に行うことにより、適正な資料管理や多角的な検索が可能となりました。

- 主な情報管理システム処理件数
 - ・年間貸出冊数 87,097冊
 - ・年間貸出人数 20,383人(延べ人数)

＜主な経費＞

嘱託職員報酬	208万円
システム使用料	173万円
図書館システム保守料	90万円
印刷製本費	34万円
著作権使用料	8万円
消耗品費	3万円
図書館システム変更手数料	2万円

＜主な財源＞

国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	190万円
一般財源（町税等）	328万円

町民レガッタ事業	153 万円
-----------------	---------------

【保健体育費】

担当課：美浜創生戦略課

交流人口の拡大とポート振興を目的に「美浜町民レガッタ」を開催しました。平成30年度は、「福井しあわせ元気国体・大会」の開催時期と重複するため、開催を7月とし、交流の部を取りやめて実施しました。

- ◆事業内容
 - ・開催日 平成30年7月1日（日）
※途中から強風に見舞われたため、準決勝・決勝は7月8日（日）に実施
 - ・会場 福井県立久々子湖漕艇場

＜主な経費＞

レガッタ艇処分手数料	38万円
食糧費	28万円
会場設営・撤去業務委託料	22万円
消耗品費	22万円
机・椅子借上料	15万円
町民レガッタ実行委員会補助金	10万円
修繕料	8万円

＜主な財源＞

諸収入（町民レガッタ記念誌販売代金）	2万円
一般財源（町税等）	151万円

美浜・五木ひろしまラソン開催事業	1,532 万円
-------------------------	-----------------

【保健体育費】

担当課：教育政策課

第30回美浜・五木ひろしまラソンを5月13日に開催しました。

美浜町の観光PRと交流人口の拡大を図ることにより、町の活性化に寄与しました。

(エントリー数)	3,952人
(当日参加者数)	3,584人
(完走者数)	2,566人

＜主な経費＞

マラソン用器具等借上料	621万円
マラソン計時業務等委託料	435万円
マラソン会場整備工事費	173万円
食糧費	67万円
マラソン会場警備業務委託料	62万円
消耗品費	45万円
修繕料	40万円

＜主な財源＞

諸収入（嶺南地域活性化推進事業補助金）	760万円
一般財源（町税等）	772万円

スポーツ拠点づくり自立促進事業	160 万円
------------------------	---------------

【保健体育費】

担当課：美浜創生戦略課

ポート競技のシーズン開幕を告げる大会として定着している「全国中学校選抜ボート大会」を開催しました。

14回目を迎える大会には、陸上トレーニングマシンのエルゴメーターで全国ランキング上位の男女各30人と、プロック長の推薦による男女18人の計96人が参加しました。

- ◆事業内容日
 - ・開催日 平成31年3月23日～25日（土・日・月）
 - ・会場 県立久々子湖漕艇場

＜主な経費＞

スポーツ拠点づくり自立促進事業補助金	160万円
--------------------	-------

＜主な財源＞

県支出金（全国中学校選抜ボート大会補助金）	80万円
一般財源（町税等）	80万円

町民総参加体づくり推進事業	118 万円
----------------------	------------------

【保健体育費】 担当課：教育政策課

町民の体向上と健康増進のため、総合体育館において各種のスポーツ教室を開催しました。

＜教室内容＞
①一般向
ヨガ、ダンスエクササイズ「ZUMBA」、バランスボール、お手軽スポーツ、硬式テニス、カヌー
②高齢者向
リフレッシュ体操
③小学生向
スイミング、サッカー、ボート、カヌー、卓球、バドミントン、タグラグビー
 ≪受講者数（実数）≫ 580人

＜主な経費＞

講師謝礼	101 万円
消耗品費	13 万円
新聞折込手数料	3 万円
名義使用料	1 万円

＜主な財源＞

諸収入（スポーツ教室受講料）	88 万円
一般財源（町税等）	30 万円

美浜・五木ひろしまラソン記念事業	2,475 万円
-------------------------	--------------------

【保健体育費】 担当課：教育政策課

美浜・五木ひろしまラソンの前日に、五木ひろしふるさとチャリティコンサートを開催しました。

○コンサート
・S席 1, 139席
・A席 252席
・来賓席、招待席 60席

＜主な経費＞

チャリティコンサート開催業務委託料	2,475 万円
-------------------	----------

＜主な財源＞

諸収入（額南地域活性化推進事業補助金）	1,135 万円
諸収入（チャリティコンサートチケット収入）	648 万円
一般財源（町税等）	692 万円

体育センター管理事業	605 万円
-------------------	------------------

【保健体育費】 担当課：教育政策課

体育センター（美浜町久々子）が安全かつ快適に利用できるよう、施設の保守点検や修繕・工事等の管理運営を行いました。

○平成30年度利用者数 3,961人
（ソフトバレー、ラージボール卓球 外）

○工事内容
・通路舗装工事（76.19m）

＜主な経費＞

施設管理業務委託料	288 万円
施設改修工事費	159 万円
光熱水費	69 万円
土地借上料	66 万円
電話料	6 万円
AED借上料	6 万円
下水道使用料	4 万円

＜主な財源＞

諸収入（体育センター使用負担金）	18 万円
使用料（体育センター使用料）	17 万円
諸収入（自動販売機電気料金・設置料金）	3 万円
一般財源（町税等）	567 万円

ふれあい広場管理事業	415 万円
-------------------	------------------

【保健体育費】 担当課：教育政策課

ふれあい広場（美浜町佐田）が安全かつ快適に利用できるよう、設備の保守点検や修繕等の管理運営を行いました。

○平成30年度利用内容
少年野球、グラウンドゴルフ、ソフトボール 外

＜主な経費＞

施設維持工事費	218 万円
光熱水費	134 万円
電気設備保守点検手数料	25 万円
施設清掃整備等業務委託料	12 万円
修繕料	9 万円
ライター照明点検手数料	5 万円
維持補修原材料費	4 万円

＜主な財源＞

使用料（ふれあい広場使用料）	3 万円
諸収入（自動販売機電気料金・設置料金）	2 万円
一般財源（町税等）	410 万円

西郷健康ひろば管理事業	469 万円
-------------	-----------

【保健体育費】 担当課：教育政策課

西郷健康ひろば（美浜町松原・久木子）が、安全かつ快適に利用できるよう、各種設備の保守点検や修繕等の管理運営を行いました。

○平成30年度利用者数 23,727人
（福井しあわせ元気大会ゲートホール競技、観光協会主催大会、県・町・協会主催ゲートホール大会 外）

＜主な経費＞

各種施設管理業務委託料	306万円
光熱水費	74万円
燃料費	24万円
消耗品費	15万円
維持補修材料費	13万円
モップ借上料	7万円
電話料	7万円

＜主な財源＞

使用料（西郷健康ひろば使用料）	94万円
国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	52万円
諸収入（施設備品使用料）	7万円
諸収入（公有建物震災共済金）	5万円
諸収入（自動販売機電気料金・設置料金）	3万円
一般財源（町税等）	308万円

総合運動公園管理事業	5,608 万円
------------	-------------

【保健体育費】 担当課：教育政策課

総合運動公園（体育館・野球場・運動場・テニスコート等）が、安全かつ快適に利用できるよう、施設や設備の保守点検や修繕等の管理運営を行いました。

○平成30年度利用者数 51,677人

○主な委託業務

- ・植栽管理
- ・環境衛生管理
- ・常駐、機械警備
- ・定期清掃
- ・空調設備点検

＜主な経費＞

各種設備点検等業務委託料	2,188万円
光熱水費	1,282万円
施設改修工事費	572万円
施設維持工事費	571万円
臨時雇賃金	269万円
総合体育館トレーニングマシン購入費	165万円
修繕料	152万円

＜主な財源＞

国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	2,358万円
使用料（総合運動公園使用料）	409万円
諸収入（自動販売機電気料金・設置料金）	15万円
諸収入（清掃協力金、私用電話代・コピー代・図面代）	4万円
一般財源（町税等）	2,822万円

東地区プール管理事業	231 万円
------------	-----------

【保健体育費】 担当課：生涯学習課

東地区プール（美浜町佐田）を、安全かつ快適に利用していただくため、各種設備の保守点検や修繕などの管理運営を行いました。なお、平成30年度は、例年まれに見ない猛暑となったため、閉所する日も多く、利用者数は減少しました。

・平成30年度利用者数（一般開放）：延べ291名
・開放期間：平成30年7月21日～8月17日
（月曜日・8月11日～15日を除く、14日間）

＜主な経費＞

施設管理業務委託料	147万円
消耗品費	40万円
プールろ過ポンプ保守点検業務委託料	20万円
光熱水費	11万円
修繕料	7万円
機械借上料	6万円

＜主な財源＞

使用料（東地区プール使用料）	3万円
一般財源（町税等）	228万円

総合運動公園改修事業	1,711 万円
------------	-------------

【保健体育費】 担当課：教育政策課

総合運動公園は、野球場、運動場、テニスコート、総合体育館を備えた施設であり、野球場・運動場・テニスコートは平成2年度に、総合体育館は平成15年度に供用を開始しました。供用開始からそれぞれ29年、16年が経過しているため、経年劣化や破損が生じ、利用者の安全確保が図れていない状況となっています。そのため、利用者の安全確保を図るとともに良好なサービスを提供するための施設改修工事等を行いました。

○改修工事内容

- ・野球場外構舗装工事
- ・擬木階段設置工事
- ・舞台吊物機構改修工事

＜主な経費＞

施設改修工事費	1,350万円
測量設計業務委託料	308万円
工事監理業務委託料	53万円

＜主な財源＞

国庫支出金（原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金）	890万円
繰入金（公共施設維持補修基金）	220万円
一般財源（町税等）	601万円

福井県立艇庫維持管理事業	417 万円
---------------------	------------------

【保健体育費】 担当課： 美浜創生戦略課

美浜町が指定管理者となり、福井県立三方青年の家庭庫の維持管理を行いました。

＜＜主な経費＞＞

臨時雇賃金	117 万円
屋外照明設備設置工事費	92 万円
光熱水費	89 万円
機械 警備業務委託料	49 万円
施設看板設置工事費	22 万円
減免用水量器設置工事費	19 万円
消防設備点検業務委託料	10 万円

＜＜主な財源＞＞

諸収入（県立艇庫使用料）	2 万円
一般財源（町税等）	415 万円

給食センター管理運営事業	9,452 万円
---------------------	--------------------

【保健体育費】 担当課： 教育政策課

町内小中学校の学校給食を調理し、配送しました（一日約730食、年間約195日）。調理・配送業務は、専門業者に委託し、実施しました。
学校給食における地場産使用率向上のため、関係機関、生産者等と連携を図りました。
全国的に学校給食による食中毒事故が発生しているため、手洗い・消毒を確実に機会を多く実施し、予防に努めました。
厨房機器、厨芥処理機、給湯器等が劣化し、支障が生じた部品を修繕しました。

＜＜主な経費＞＞

顔材料費	3,570 万円
調理等業務委託料	3,456 万円
光熱水費	985 万円
各種設備点検等業務委託料	516 万円
修繕料・消耗品費	579 万円
下水道使用料	146 万円
検査手数料等ほか	200 万円

＜＜主な財源＞＞

負担金（学校給食費負担金）	3,458 万円
国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	2,360 万円
県支出金（和食給食地場産食材提供事業補助金）	28 万円
一般財源（町税等）	3,606 万円

給食センター施設設備等更新事業	5,339 万円
------------------------	--------------------

【保健体育費】 担当課： 教育政策課

給食センターは、開所後12年が経過しており、平成28年度から、機能低下や損傷等の大きい機器を優先的に更新しています。平成30年度は以下の設備等を更新しました。
また、学校給食衛生管理基準の改定を踏まえ、調理従事者専用トイレの一部を改修しました。

＜平成30年度実施した設備更新工事等＞

- ・食器類洗浄装置
- ・システム食器洗浄機
- ・バススルー冷凍・冷蔵庫
- ・超音波洗浄機
- ・洗浄室エアークンプレッサー
- ・調理従事者用トイレの改修（手洗い設備の増設等）

＜＜主な経費＞＞

設備更新工事費	5,152 万円
実施設計業務委託料	187 万円

＜＜主な財源＞＞

国庫支出金（原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金）	5,310 万円
一般財源（町税等）	29 万円

10 公債費

1 選定事業数 1 事業

2 事業費合計 3億7,664 万円

3 決算状況（比較増減額）

本年度	3億7,664 万円
前年度	3億7,582 万円
比較	82 万円

公債費	3億7,664 万円
-----	------------

【公債費】 担当課：総務課

○前年度末現在高 (A)	50億8,976万円
○30年度中償還額 (B)	3億4,143万円
(元金)	
○30年度中発行額 (C)	4億7,537万円
<うち臨時財政対策債>	2億4,757万円
○30年度末現在高	52億2,370万円
(A) - (B) + (C)	

＜主な経費＞

長期債償還元金	3億4,143 万円
長期債償還利子	3,514 万円
一時借入金利子	7 万円

＜主な財源＞

使用料（町営住宅使用料）	49 万円
一般財源（町税等）	3億7,615 万円

11 災害復旧費

1 選定事業数 6 事業

2 事業費合計 7,092 万円

3 決算状況 (比較増減額)

本年度	7,092 万円
前年度	3,491 万円
比較	3,601 万円

道路橋梁災害復旧事業

2,512 万円

【公共土木施設災害復旧費】

担当課：土木建築課

平成29年10月22日～23日に接近した台風21号による道路被災箇所の復旧工事を行いました。

○町道金安線災害復旧工事
ブロック積復旧 113.6㎡

他2件

※補助率：(国) 66.7%

＜主な経費＞

道路橋梁災害復旧工事費

2,512 万円

＜主な財源＞

国庫支出金 (道路橋梁災害復旧事業補助金)

1,476 万円

地方債

730 万円

一般財源 (町税等)

306 万円

河川災害復旧事業

204 万円

【公共土木施設災害復旧費】

担当課：土木建築課

平成29年8月7日～8日に接近した台風5号及び10月22日～23日に接近した台風21号による河川被災箇所の復旧工事を行いました。

○能登又谷川災害復旧工事

※補助率：(国) 66.7%

＜主な経費＞

河川災害復旧工事費

204 万円

＜主な財源＞

国庫支出金 (河川災害復旧事業補助金)

137 万円

一般財源 (町税等)

67 万円

農業用施設災害復旧事業

1,154 万円

【農林水産業施設災害復旧費】

担当課：土木建築課

平成29年10月22日～23日に接近した台風21号及び平成30年7月5日～7日にかけて降り続いた豪雨による農業用施設の被災箇所の復旧工事を行いました。

【H29災】

菅浜地区農業用施設災害復旧工事 他6件

【H30災】

竹波地区農業用施設災害復旧工事 他4件

※補助率：(国) 98.4%

＜主な経費＞

農業用施設災害復旧工事費

1,154 万円

＜主な財源＞

国庫支出金 (農業用施設災害復旧事業補助金)

382 万円

一般財源 (町税等)

772 万円

農業用施設災害復旧事業	152 万円
--------------------	------------------

【農林水産業施設災害復旧費】 担当課：産業振興課

台風21号の突風及び降雨により被災した農業用施設（有害獣侵入防止柵）の復旧工事を行いました。

＜主な経費＞
農業用施設災害復旧工事費 152万円

＜主な財源＞
一般財源（町税等） 152万円

農地災害復旧事業	1,733 万円
-----------------	--------------------

【農林水産業施設災害復旧費】 担当課：土木建築課

平成29年10月22日～23日に接近した台風21号による農地の被災箇所への復旧工事を行いました。
竹波地区農地災害復旧工事 他12件
※補助率：（国）95.2%

＜主な経費＞
農地災害復旧工事費 1,733万円

＜主な財源＞
国庫支出金（農地災害復旧事業補助金） 638万円
地方債 30万円
分担金（地元分担金） 22万円
一般財源（町税等） 1,043万円

林道施設災害復旧事業	1,337 万円
-------------------	--------------------

【農林水産業施設災害復旧費】 担当課：土木建築課

平成29年10月22日～23日に接近した台風21号及び平成30年7月5日～7日にかけて降り続いた豪雨による林道施設の被災箇所への復旧工事を行いました。
【H29災】
林道能登又線災害復旧工事 他7件
【H30災】
林道栗柄～河内谷線、折戸線及び黒谷線災害復旧工事 他2件
※補助率：（国）88.7%

＜主な経費＞
林道施設災害復旧工事費 1,337万円

＜主な財源＞
国庫支出金（林道施設災害復旧事業補助金） 559万円
地方債 70万円
一般財源（町税等） 708万円

12 職員の給与等

1 選定事業数 - 事業

2 事業費合計 - 万円

3 決算状況（比較増減額）

本年度	12億4,317万円
前年度	13億1,795万円
比較	△ 7,478万円

職員の給与等

12億4,317万円

担当課：総務課

町長、副町長及び教育長と一般職(174名)に対して支給する、一般会計における給料等の総額です。
給料は、職員等に対して支払う基本給の額で、手当には、扶養手当や通勤手当、期末勤勉手当等があります。
また、共済組合負担金は健康保険や年金を扱う共済組合に対し、退職手当負担金は退職手当の支給を行う市町総合事務組合に対して、町が納める負担金です。

<主な経費>

給料 6億1,372万円
手当 3億2,633万円
共済組合負担金 1億8,558万円
退職手当組合負担金 1億1,754万円

<主な財源>

国庫支出金（電源立地地域対策交付金） 2億1,920万円
一般財源等 10億2,397万円

13 その他特別会計

特 別 会 計
1 診療所事業特別会計
2 国民健康保険事業特別会計
3 後期高齢者医療事業特別会計
4 介護保険事業特別会計
5 簡易水道事業特別会計
6 集落排水処理事業特別会計
7 公共下水道事業特別会計
8 産業団地事業特別会計
9 住宅団地事業特別会計
10 道路用地取得事業特別会計
11 上水道事業会計

診療所事業 特別会計

- 1 選定事業数 — 事業
- 2 事業費合計 — 万円
- 3 歳出決算状況（比較増減額）

本年度	1億2,533万円
前年度	1億3,142万円
比較	△ 609万円

診療所事業	5,881 万円
-------	----------

担当課：健康づくり課

丹生及び東部診療所を開設し、町民の健康保持に必要な医療の確保と福祉の増進を図りました。

○総務費（人件費を除く） 1,614万円
臨時看護師や医療事務員の雇用の他、電子カルテ装置借上げや光熱水費等にかかる費用です。

○医療費 4,267万円
医療材料費や診療にかかる機器、検査手数料等にかかる費用です。

＜主な経費＞

臨時雇賃金	515万円
光熱水費	217万円
機器借上料（げ料等）（電子カルテ他）	293万円
医療材料費	3,757万円
診断・在宅医療機器等借上げ料	228万円

＜主な財源＞

国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	430万円
一般財源等（診療収入等）	5,451万円

国民健康保険事業 特別会計

1 選定事業数 — 事業

2 事業費合計 — 万円

3 歳出決算状況（比較増減額）

本年度	11億9,684 万円
前年度	13億5,431 万円
比較	△ 1億5,747 万円

国民健康保険事業

11億9,684 万円

担当課：住民環境課

国民健康保険は美浜町が保険者となり、社会保険等の医療保険に加入していない住民が被保険者となります（国民皆保険制度）。平成31年4月1日現在の美浜町の総人口9,459人に対して、国民健康保険の被保険者数は2,123人となっています。

国民健康保険の運営は保険税でまかなうこととなっていますが、人口の減少や個人所得の減少に伴い保険税は減少しています。その反面、医療費は増大しており、保険税だけではまかなえないことから、県が国保特別会計を設置し財政運営の責任主体となり、市町ごとの国保事業費納付金の額の決定や、保険給付に必要な費用を決定し運営しています。

＜主な経費＞

保険給付費	8億9,832 万円
国民健康保険事業費納付金	2億5,500 万円
保健事業費	1,601 万円

＜主な財源＞

県支出金	9億3,559 万円
一般財源等（保険税等）	2億6,125 万円

後期高齢者医療事業 特別会計

1 選定事業数 — 事業

2 事業費合計 — 万円

3 歳出決算状況（比較増減額）

本年度	1億1,892 万円
前年度	1億1,443 万円
比較	449 万円

後期高齢者医療広域連合
納付金

1億1,600 万円

【後期高齢者医療広域連合納付金】 担当課：住民環境課

後期高齢者医療制度では、介護保険と同様に、高齢者一人ひとりから保険料を賦課・徴収することとなっています。徴収業務は市町が行っているため町が徴収した保険料を福井県後期高齢者医療広域連合へ納付しています。また、低所得者等に対する保険料軽減分相当額である保険基金安定繰入金を県からの負担金と併せて納付しました。

【H31.3月末現在被保険者数】
1,812人（内障害該当者4人）

＜主な経費＞

後期高齢者医療広域連合納付金	1億1,600 万円
----------------	------------

＜主な財源＞

繰入金（一般会計）	3,134 万円
一般財源（医療保険料等）	8,466 万円

介護保険事業 特別会計

1 選定事業数 — 事業

2 事業費合計 — 万円

3 歳出決算状況（比較増減額）

本年度	11億1,426 万円
前年度	11億3,488 万円
比較	△ 2,062 万円

保険給付費

9億9,947 万円

【介護保険事業勘定】

担当課：福祉課

要介護者の介護保険サービスにかかる費用を給付しました。

	(利用述べ人数)
○介護サービス	12,545人
○介護予防サービス	1,766人
○その他（国保連審査）	14,193人
○高額介護サービス	1,468人
○高額医療合算介護サービス	67人
○特定入所者介護サービス	985人

＜主な経費＞

介護サービス等諸費	9億2,148 万円
介護予防サービス等諸費	2,040 万円
その他諸費（国保連審査支払手数料）	124 万円
高額介護サービス等諸費	1,537 万円
高額介護医療合算介護サービス等諸費	188 万円
特定入所者介護サービス等諸費	3,910 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（介護給付費負担金）	1億8,006 万円
財政調整交付金	6,141 万円
支払基金介護給付費交付金	2億6,731 万円
県支出金（介護給付費負担金）	1億4,472 万円
繰入金（一般会計）	1億2,491 万円
一般財源（介護保険料等）	2億2,106 万円

地域支援事業費

5,138 万円

【介護保険事業勘定】

担当課：福祉課

要支援・要介護状態になる前からの介護予防を推進するとともに、要介護状態となった場合においても可能な限り、地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援するため、高齢者支援センターを設置し、次の事業を行いました。

- 介護予防・生活支援サービス事業
- 一般介護予防事業
- 包括的支援事業・任意事業費

＜主な経費＞

介護予防・生活支援サービス事業費	2,554 万円
一般介護予防事業費	61 万円
包括的支援事業・任意事業費	2,523 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（地域支援事業）	1,428 万円
支払基金地域支援事業交付金	996 万円
県支出金（地域支援事業）	778 万円
県支出金（フレイル予防事業補助金）	35 万円
繰入金（一般会計）	812 万円
一般財源（介護保険料等）	1,089 万円

介護予防支援事業

976 万円

【介護サービス事業勘定】

担当課：福祉課

要支援1または要支援2の介護保険認定者に対して、介護予防プランを作成しました。一部を指定居宅介護支援事業所に委託し、介護予防サービス計画作成原案の確認評価を行いました。

- 延べ 770件
- 指定居宅介護支援事業所への委託件数
新規10件、継続396件
6事業所（町内2事業所、町外4事業所）

＜主な経費＞

職員給料	344 万円
介護予防プラン作成業務委託料	177 万円
職員期末・勤勉手当	134 万円
市町村職員共済組合負担金	100 万円
介護支援システムサーバ使用料	82 万円
退職手当組合負担金	62 万円

＜主な財源＞

サービス収入（介護予防給付費収入）	331 万円
繰入金（一般会計）	645 万円

簡易水道事業 特別会計

- 1 選定事業数 — 事業
- 2 事業費合計 — 万円
- 3 歳出決算状況（比較増減額）

本年度	2億 455 万円
前年度	1億 929 万円
比較	9,526 万円

東部簡易水道建設改良事業

8,136 万円

【簡易水道建設費】

担当課：上下水道課

山上集落内において、老朽化の著しい配水管を、耐震管に更新するための布設替工事を行いました。

- ・φ50～150 L=1,438.6m
- ・給水装置 30戸
- ・消火栓布設 7基

＜主な経費＞

管路布設替工事費 6,462 万円
実施設計業務委託料 1,674 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金） 6,764 万円
地方債 1,111 万円
負担金（消火栓布設工事負担金） 256 万円
繰入金（一般会計） 5 万円

菅浜簡易水道建設改良事業

2,360 万円

【簡易水道建設費】

担当課：上下水道課

菅浜集落内において、老朽化の著しい配水管を、耐震管に更新するための布設替工事を行いました。

- ・φ75～150 L=308.4m
- ・給水装置 21戸
- ・消火栓布設 4基

＜主な経費＞

管路布設替工事費 1,982 万円
実施設計業務委託料 378 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金） 1,870 万円
地方債 335 万円
負担金（消火栓布設工事負担金） 152 万円
繰入金（一般会計） 3 万円

上水道統合準備事業

302 万円

【簡易水道建設費】

担当課：上下水道課

簡易水道事業を上水道事業に統合するための準備として、現在、保有している簡易水道施設の減価償却資産に係る評価が必要のため、菅浜簡易水道施設の固定資産台帳を整備しました。

- ・管路施設 L=9,266.9m
- ・機場施設 13箇所

＜主な経費＞

固定資産台帳作成業務委託料 302 万円

＜主な財源＞

地方債 300 万円
繰入金（一般会計） 2 万円

上水道統合整備事業	3,839 万円
-----------	-------------

【簡易水道建設費】 担当課：上下水道課

簡易水道事業を上水道事業に統合するために、上水道（配水管）を管浜へ延伸計画の内、山土地係において布設工事を行いました。

- ・φ50、φ150 L=822.2m
- ・給水装置 3戸
- ・消火栓布設 1基

＜主な経費＞

管路布設工事費 3,386 万円
 実施設計業務委託料 453 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（原子力発電施設等立地
 地域基盤整備支援事業交付金） 3,216 万円
 地方債 585 万円
 負担金（消火栓布設工事負担金） 38 万円

集落排水処理事業 特別会計

1 選定事業数 — 事業

2 事業費合計 — 万円

3 歳出決算状況（比較増減額）

本年度	1億6,441 万円
前年度	2億1,679 万円
比較	△ 5,238 万円

農業集落排水事業	390 万円
----------	-----------

【集落排水処理施設建設費】 担当課：上下水道課

坂尻及び佐柿地区の農業集落排水処理施設を公共下水道へ接続するため、既設の処理施設の用途廃止手続きに必要な財産処分承認申請資料を作成しました。

また、汚水樹設置要望により、管渠を整備しました。

- 坂尻・佐柿地区農業集落排水処理施設財産処分承認申請作成業務 1式
- 汚水樹取付設置工事 N=1箇所

＜主な経費＞

財産処分承認申請作成業務委託料 281 万円
 汚水樹設置工事費 109 万円

＜主な財源＞

一般財源（使用料等） 390 万円

農山漁村地域整備交付金事業	1,200 万円
---------------	-------------

【集落排水処理施設建設費】 担当課：上下水道課

農業集落排水処理施設の維持管理・更新計画を立てるために、平成28年度から平成30年度にかけて美浜町内8地区（佐柿、新庄、坂尻、山上、太田、佐田、北田、竹波）の機能診断調査を実施し、最適整備構想の策定を行いました。

- 農山漁村地域整備交付金計画調査事業 機能診断調査（新庄・佐田）1式
- 農山漁村地域整備交付金計画調査事業 最適整備構想1式

＜主な経費＞

団体 調査設計業務委託料 1,200 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（農山漁村地域整備交付金） 1,200 万円

公共下水道事業 特別会計

1 選定事業数 — 事業

2 事業費合計 — 万円

3 歳出決算状況（比較増減額）

本年度	5億1,578 万円
前年度	4億9,329 万円
比較	2,249 万円

公共下水道事業	234 万円
---------	-----------

【公共下水道建設費】 担当課：上下水道課

国道27号線改良工事に伴い、道路占用物件が支障となるため、マンホールの嵩上げを行いました。
また、汚水樹設置要望により管渠を整備しました。

- マンホール嵩上げ工事 N=4箇所
- 汚水樹取付工事 N=5箇所

＜主な経費＞

汚水樹布設工事費 78 万円
マンホール嵩上げ工事費 156 万円

＜主な財源＞

一般財源（使用料等） 234 万円

社会資本整備総合交付金事業	1,800 万円
----------------------	--------------------

【公共下水道建設費】 担当課：上下水道課

人口減少等の社会情勢を踏まえ、下水道計画区域を見直し、効率的な下水道整備を推進することによりコスト縮減を図るため、農業集落排水処理の坂尻・佐柿地区を公共下水道へ接続する測量と詳細設計を行いました。

○坂尻・佐柿地区管路施設整備工事設計業務

- ・管路延長L=1.48km
- ・汚水中継マンホールポンプ場 N=2箇所

＜主な経費＞

汚水管渠設計業務委託料 1,800 万円

＜主な財源＞

国庫補助金（社会資本整備総合交付金） 900 万円
一般財源（使用料等） 900 万円

産業団地事業 特別会計

1 選定事業数 — 事業

2 事業費合計 — 万円

3 歳出決算状況（比較増減額）

本年度	1,122 万円
前年度	2億 239 万円
比較	△1億9,117 万円

産業団地整備事業	1,121 万円
-----------------	--------------------

【産業団地整備費】 担当課：美浜創生戦略課

「若狭美浜インター産業団地」は、雇用機会の創出を図り、若者定住を促進させることを目的に整備しました。

平成30年度は、立地環境の充実を図るため、街路灯と案内看板を整備しました。

＜主な経費＞

産業団地案内看板設置工事費 727 万円
表示登記業務委託料 256 万円
産業団地街路灯設置工事費 71 万円
表示登記業務委託料 65 万円
建築確認申請等手数料 2 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等） 1,121 万円

住宅団地事業 特別会計

1 選定事業数 — 事業

2 事業費合計 — 万円

3 歳出決算状況（比較増減額）

本年度	8,151 万円
前年度	6,019 万円
比較	2,132 万円

住宅団地整備事業

3,321 万円

【住宅団地整備費】

担当課：美浜創生戦略課

平成28年度から分譲を開始した「美浜東『美し野』ニュータウン」について、平成30年度は12区画を分譲し、現状では57区画のうち31区画の分譲実績となっています。

平成30年度は、前年度に整備した公園をさらに魅力あるものとするため、駐車場、公衆トイレ、時計台を整備しました。

◆事業内容

- ・美浜東「美し野」ニュータウン公園トイレ等整備工事
- ・美浜東「美し野」ニュータウン時計台設置工事

＜主な経費＞

公園トイレ等整備工事費	2,568 万円
時計台設置工事費	464 万円
公園トイレ等整備工事設計業務委託料	119 万円
公園トイレ等工事監理業務委託料	91 万円
風除壁設置工事費	77 万円
建築確認申請等手数料	2 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	2,400 万円
一般財源（町税等）	921 万円

住宅分譲促進事業

684 万円

【住宅団地分譲促進費】

担当課：美浜創生戦略課

「美浜東『美し野』ニュータウン」の分譲促進を目的に、PRチラシを定期的に作製して現地見学会とともに広くPRに努めました。

また、分譲地の購入と住宅建築に対する支援制度「美浜町定住促進補助事業」の運用を行いました。

◆事業内容

- ・定住促進補助
- ・PRチラシ作製
- ・分譲地草刈及び除草剤散布業務委託

＜主な経費＞

住宅分譲補助金	409 万円
印刷製本費	82 万円
雑誌広告料	76 万円
維持管理業務委託料	63 万円
新聞折込手数料	36 万円
消耗品費	18 万円

＜主な財源＞

財産収入（住宅団地売払収入） 684 万円

道路用地取得事業 特別会計

1 選定事業数 — 事業

2 事業費合計 — 万円

3 歳出決算状況（比較増減額）

本年度	2億8,048万円
前年度	3億596万円
比較	△2,548万円

道路用地取得事業

2億8,048万円

担当課：土木建築課

国道27号（河原市～郷市間）の渋滞解消や安全安心対策として歩道設置、交差点改良等の対策の早期完了のため、国の用地国債制度を活用し用地補償費を確保して、国土交通省とともに迅速な用地取得等を行いました。

- ・平成30年度
平成28年度契約分の用地1件、物件1件の精算金

<主な経費>

国道用地購入費	2,852万円
国道用地取得補償費	254万円
自動車借上料	44万円
工作物移転工事費	31万円
長期償還元金	2億4,796万円
長期償還利子	71万円

<主な財源>

国庫支出金（国道27号用地国債償還金）	2億4,912万円
地方債	3,100万円
国庫支出金（物件移転料・損失補償金）	30万円
繰入金（用地取得費）	6万円

上水道事業会計

1 選定事業数 — 事業

2 事業費合計 — 万円

3 決算状況（比較増減額）

○ 収益的支出

本年度	1億5,292万円
前年度	1億5,926万円
比較	△634万円

○ 資本的支出

本年度	1億2,872万円
前年度	1億550万円
比較	2,322万円

上水道事業（配水管工事）

8,466万円

【上水道建設費】

担当課：上下水道課

日向西地区において、配水管の耐震化工事（φ75～φ100L＝904.7m、給水装置149戸、消火栓12基）を行いました。

また、平成31年度の施工に向け、佐柿～坂尻間の配水管布設替工事の設計業務を実施しました。

<主な経費>

工事請負費	8,088万円
委託料	378万円

<主な財源>

地方債	7,850万円
負担金（消火栓布設工事負担金）	535万円
使用料等	81万円